

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

平成 30 年度第 1 四半期
(平成 30 年 4~6 月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（平成 30 年 4 月～6 月期）	1
杉並区内中小企業の景況（平成 30 年 4 月～6 月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
調査員のコメント	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「中小企業経営に関する各種支援制度の利用について」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況


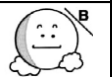





- | | | |
|---|----------|------------------------------------|
| 1 | 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部地域振興課 |
| 2 | 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 | 調査時期 | 平成 30 年 4～6 月期を対象に平成 30 年 6 月上旬に実施 |
| 4 | 実施状況 | 157 事業所 |
| 5 | 未回収事業所数 | 2 事業所 |
| | | (内訳) 倒産・廃業 1 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 0 |
| | | 移 転 0 休 業 0 不在が続く 0 その他 1 |
| 6 | 有効回答事業所数 | 155 事業所 有効回答率 98.7% |

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	14	5	4	2	1	1	0	1	0	0
卸 売 業	16	9	1	4	1	1	0	0	0	0
小 売 業	39	26	11	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	41	20	10	5	0	1	1	4	0	0
建 設 業	27	7	7	7	3	2	0	1	0	0
不 動 産 業	18	9	6	0	2	1	0	0	0	0
業 種 計	155	76 (49.0)	39 (25.2)	20 (12.9)	7 (4.5)	6 (3.9)	1 (0.6)	6 (3.9)	0 (0.0)	0 (0.0)

判断表 業種別定指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

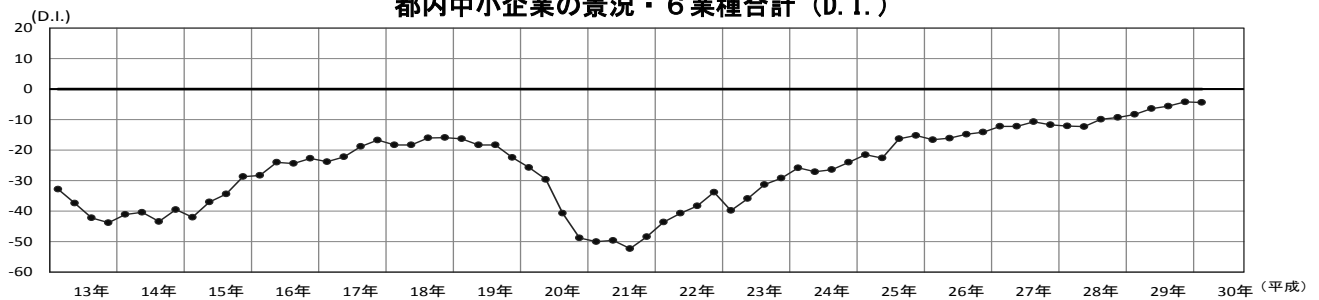
← 好調

→ 不調

都内中小企業の景況（平成30年4月～6月期）

建設業、一層良好感が強まる。～不動産業はやや好調感が後退～

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-4.4（前期は-4.2）と前期に比べ 0.2 ポイント悪化した。業種別に見ると、建設業で若干良好感が強まり、不動産業でやや好調感が後退した。

来期は、製造業、卸売業で水面下ながら明るさが見えると予想している。

	前期	今期	増減	末期予測	今期との増減
製造業	-2.3	-3.6	-1.3	-1.7	1.9
卸売業	-6.3	-5.5	0.8	-2.4	3.1
小売業	-20.0	-19.7	0.3	-18.9	0.8
サービス業	-6.0	-5.9	0.1	-4.9	1.0
建設業	13.2	15.1	1.9	14.1	-1.0
不動産業	10.6	8.0	-2.6	7.5	-0.5
総合	-4.2	-4.4	-0.2	-3.4	1.0

※前期（平成30年1月～3月）

※末期（平成30年7月～9月）

<製造業>

業況はわずかに低迷した。売上額・受注残・収益は前期同様変化がなかった。価格面では、販売価格は変動なく推移し、原材料価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながら改善するとみている。売上額は好転し、受注残は今期同様の水準で推移し、収益は水面下ながら持ち直す予想している。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増減なく推移し、収益は水面下ながらやや改善した。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながら持ち直す予想している。売上額は増加に転じ、収益は増減なく推移するとみている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格はわずかに落着きを見せた。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、次いで同率で「同業者間の競争の激化」、「大型店との競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続く予想している。売上額・収益は持ち直す予想している。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格はほぼ横ばいで、材料価格はやや落着きを見せた。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続く予想している。売上額・収益は持ち直す予想している。

<建設業>

業況は若干良好感が強まった。売上額・受注残・施工高・収益はやや前期を上回った。価格面では、請負価格はわずかに上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2項目は「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、次いで同率で「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の良好感が続く予想している。売上額・受注残・施工高は増勢が一服し、収益は今期同様の増加が続くとみている。

<不動産業>

業況はやや好調感が後退した。売上額・収益はかなり増加幅が縮小した。価格面では、販売価格は上昇が弱まり、仕入価格はやや落着きを見せた。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」、重点経営施策の上位2項目は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期並の良好感が続く予想している。売上額・収益は今期同様の増加が続くと予想している。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

【注】

○D. I.（ディフュージョン インデックス）

D. I.（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I.（季節調整済）

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

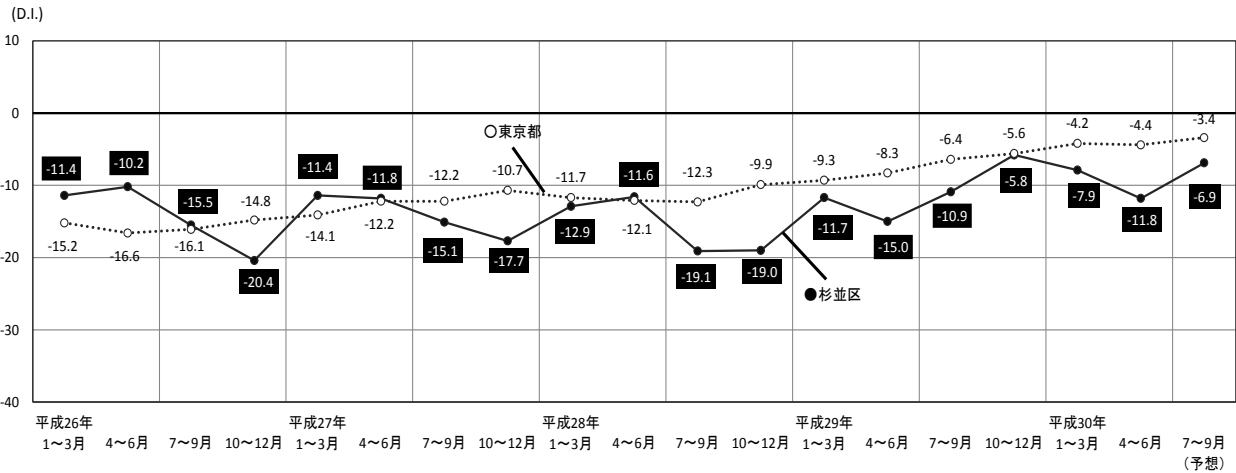
○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

杉並区内中小企業の景況（平成30年4月～6月期）

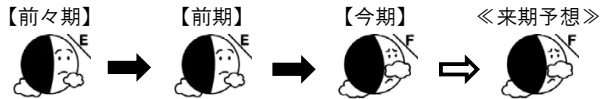
業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-11.8 と前期（平成30年1月～3月）の-7.9 に比べ 3.9 ポイント下降し、業況感がわずかに落ち込んだ。業種別に見ると、建設業は好調感が大きく強まり、不動産業は前期同様の良好感で推移した。卸売業は前期同様の厳しさが続き、サービス業は低調感がやや強まり、製造業と小売業は低調感が大きく強まった。

来期（平成30年7月～9月）はやや厳しさが和らぐと予想されている。不動産業は好調感が大きく強まる一方、建設業は増勢が大きく弱まると見込まれている。また、卸売業と小売業、サービス業はともに厳しさが大きく和らぎ、製造業は低調感がやや強まる見通しである。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

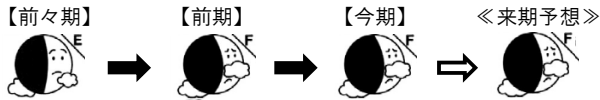
製造業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は減少幅がやや縮小した。一方、受注残は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや強まった。販売価格は下降傾向をやや強め、原材料価格は上昇に転じた。在庫は品薄がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されており、売上額は減少幅がやや拡大するもの、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

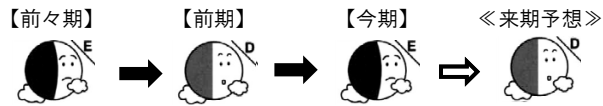
卸売業



業況は前期並となった。売上額、収益ともに大きく改善した。販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅が大きく拡大するものの、収益は今期同様で推移すると見込まれている。

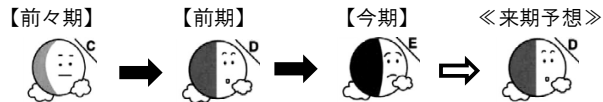
小売業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は減少が大きく強まり、収益は減少がやや強まった。販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は過剰感が大きく改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少がやや弱まると見込まれている。

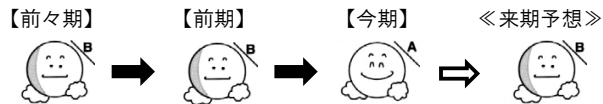
サービス業



業況は低調感がやや強まった。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は大きく改善した。料金価格は上昇に転じ、材料価格は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は大きく改善すると見込まれている。

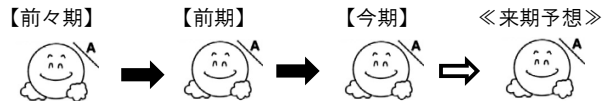
建設業



業況は好調感が大きく強まった。売上額は前期並であったが、受注残は増加幅がやや拡大し、収益は増益傾向を大きく強めた。請負価格は上昇を大きく強め、材料価格は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額は増加幅がやや縮小するものの、収益は増益傾向がやや強まると見込まれている。

不動産業

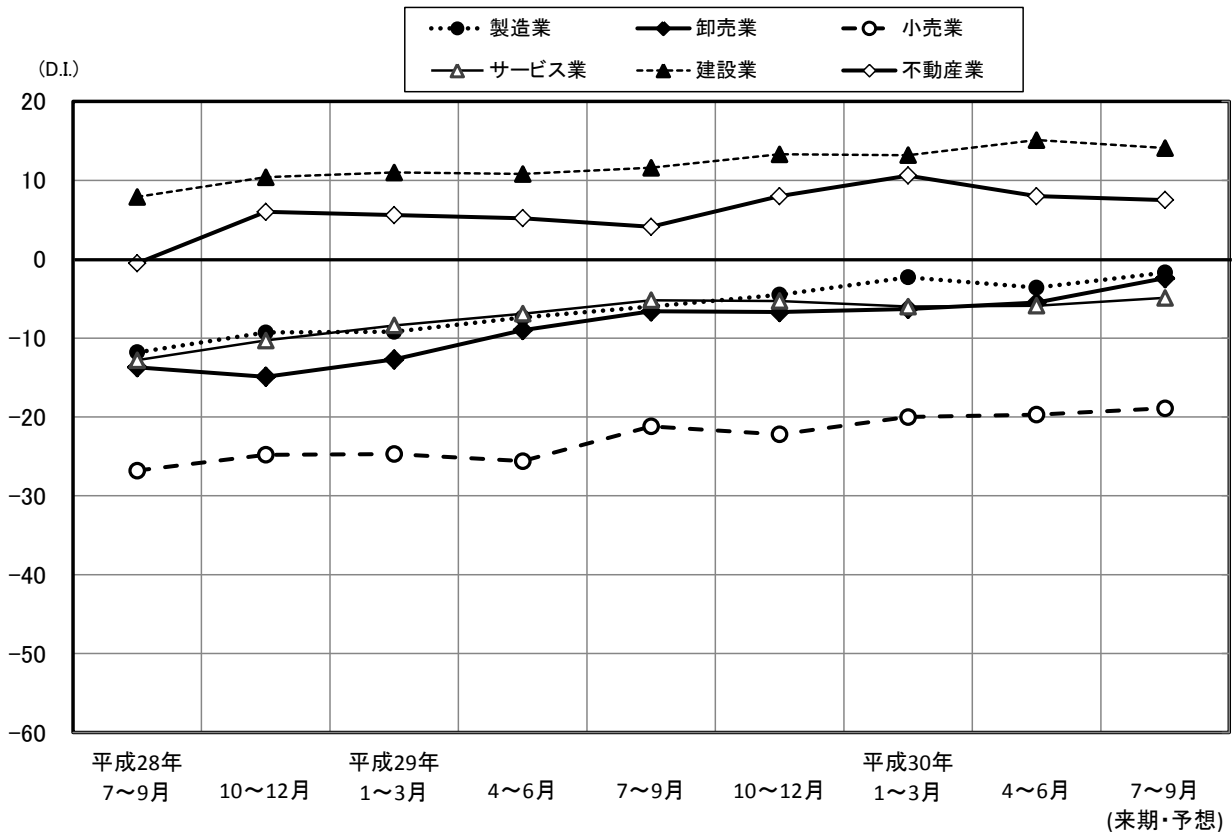


業況は前期並となった。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小した。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想されている。売上額、収益はともに増加幅が大きく拡大すると見込まれている。

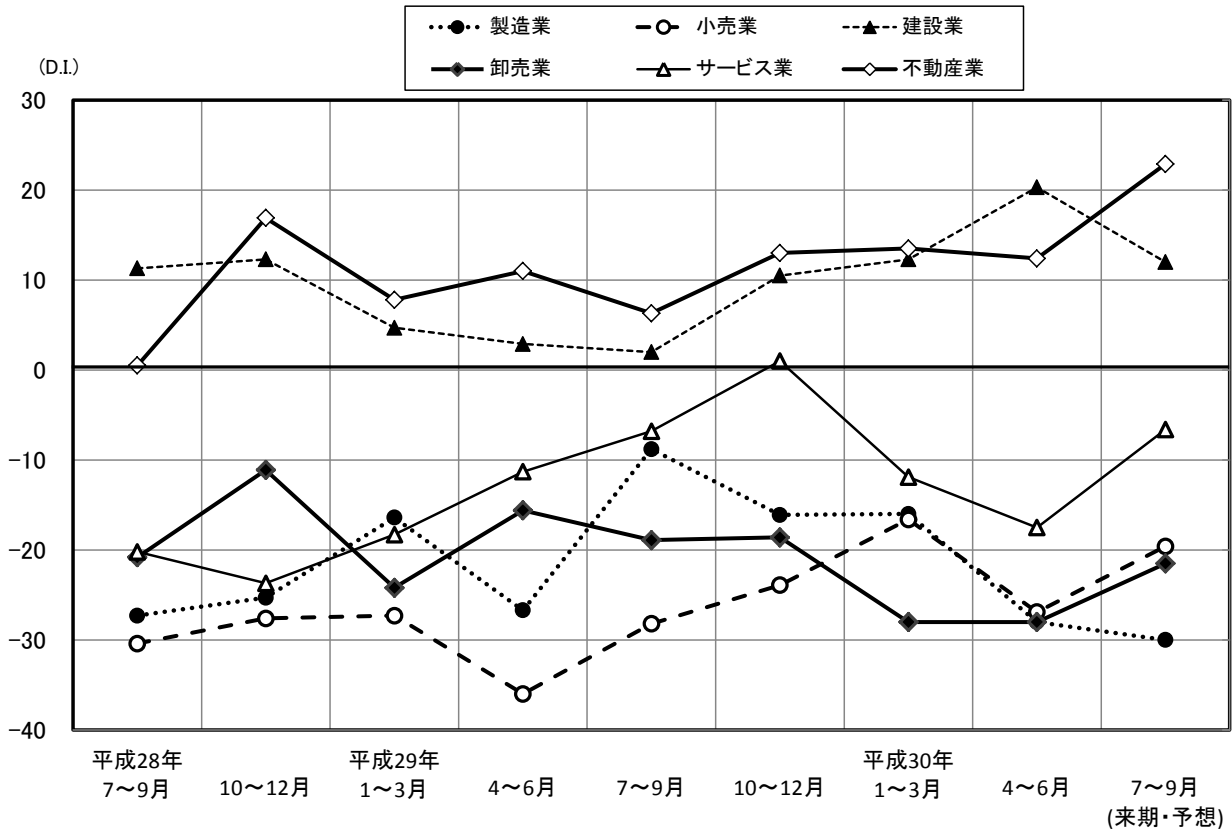
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



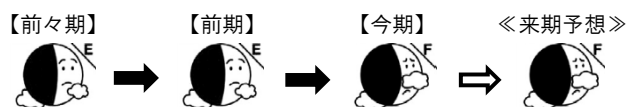
	平成28年 7~9月	平成28年 10~12月	平成29年 1~3月	平成29年 4~6月	平成29年 7~9月	平成29年 10~12月	平成30年 1~3月 (前期)	平成30年 4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-11.8	-9.3	-9.2	-7.4	-6.0	-4.5	-2.3	-3.6	-1.3	-1.7	1.9
卸売業	-13.7	-14.9	-12.7	-9.0	-6.6	-6.7	-6.3	-5.5	0.8	-2.4	3.1
小売業	-26.8	-24.8	-24.7	-25.6	-21.2	-22.2	-20.0	-19.7	0.3	-18.9	0.8
サービス業	-12.8	-10.3	-8.4	-6.9	-5.2	-5.3	-6.0	-5.9	0.1	-4.9	1.0
建設業	7.9	10.4	11.0	10.8	11.6	13.3	13.2	15.1	1.9	14.1	-1.0
不動産業	-0.5	6.0	5.6	5.2	4.1	8.0	10.6	8.0	-2.6	7.5	-0.5
総合	-12.3	-9.9	-9.3	-7.4	-6.4	-5.6	-4.2	-4.4	-0.2	-3.4	1.0

杉並区



	平成28年 7~9月	10~12月	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成30年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-27.3	-25.3	-16.4	-26.7	-8.8	-16.1	-16.0	-28.0	-12.0	-30.0	-2.0
卸売業	-20.8	-11.1	-24.2	-15.6	-18.9	-18.6	-28.0	-28.0	0.0	-21.5	6.5
小売業	-30.4	-27.6	-27.3	-36.0	-28.2	-23.9	-16.6	-26.9	-10.3	-19.6	7.3
サービス業	-20.2	-23.7	-18.3	-11.3	-6.8	1.0	-11.9	-17.5	-5.6	-6.6	10.9
建設業	11.3	12.3	4.7	2.9	2.0	10.5	12.3	20.3	8.0	12.0	-8.3
不動産業	0.5	16.9	7.8	11.0	6.3	13.0	13.5	12.4	-1.1	22.9	10.5
総合	-19.1	-19.0	-11.7	-15.0	-10.9	-5.8	-7.9	-11.8	-3.9	-6.9	5.0

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 16.0 \rightarrow \Delta 28.0$) は低調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 11.2 \rightarrow \Delta 22.4 \rightarrow \Delta 19.2$) は減少幅がやや縮小した。一方、受注残 ($\Delta 8.0 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 11.2$) は減少幅が大きく拡大し、収益 ($\Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.6 \rightarrow \Delta 16.4$) は減少がやや強まった。

価格・在庫動向

販売価格 ($0.7 \rightarrow \Delta 11.3 \rightarrow \Delta 15.6$) は下降傾向をやや強め、原材料価格 ($30.2 \rightarrow \Delta 0.7 \rightarrow 12.4$) は上昇に大きく転じた。

在庫 ($1.5 \rightarrow \Delta 6.4 \rightarrow \Delta 0.9$) は品薄がやや改善した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 14.3 \rightarrow \Delta 13.9 \rightarrow \Delta 25.3$) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 ($\Delta 27.3 \rightarrow \Delta 10.0 \rightarrow 0.0$) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($0.0\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 0.0\%$) は前期同様0.0%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%)が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」(42.9%)、「利幅の縮小」(28.6%)、「大手企業との競争の激化」(21.4%)、「人手不足」「輸入製品との競争の激化」「原材料高」「販売納入先からの値下げ要請」「工場・機械の狭小・老朽化」「生産能力の不足」(各7.1%)の順となった。

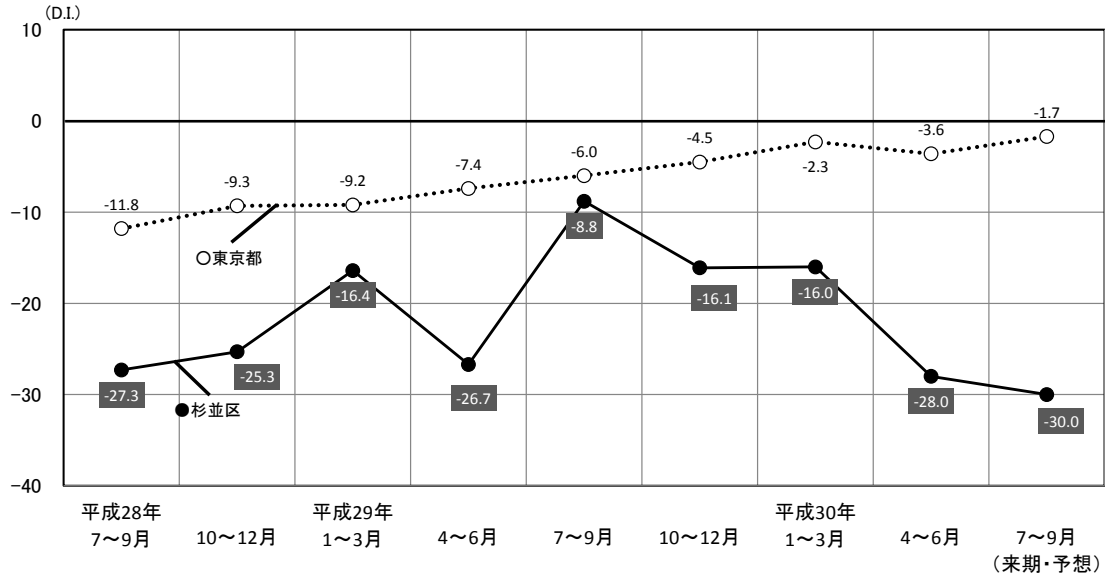
重点経営施策では、「販路を広げる」(64.3%)が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(42.9%)、「新製品・技術を開発する」「提携先を見つける」(各14.3%)、「人材を確保する」「工場・機械を増設・移転する」(各7.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

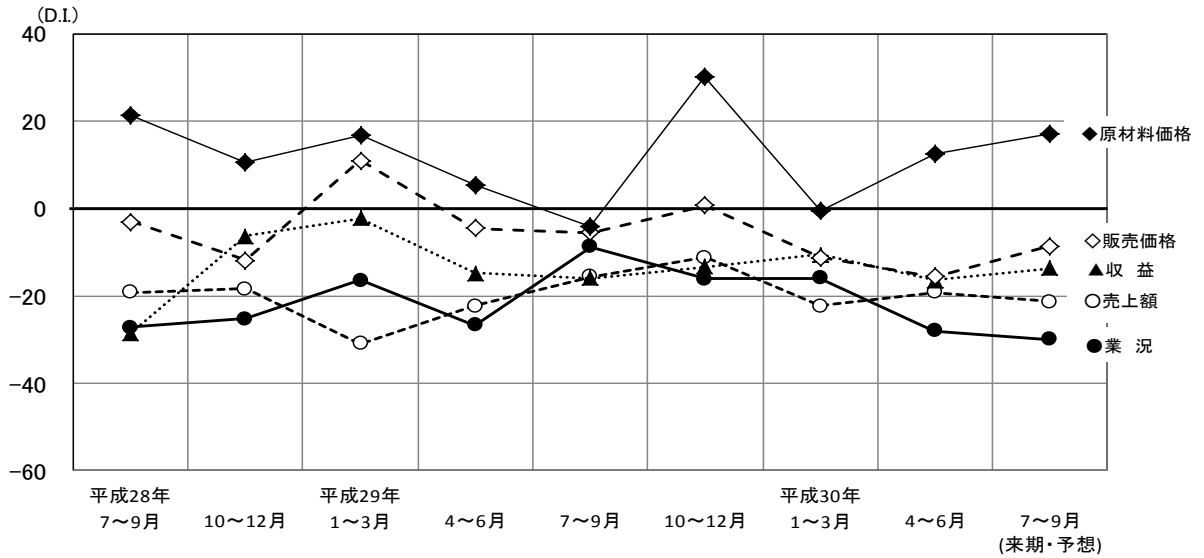
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 30.0$ 予想) は低調感がやや強まると予想されており、売上額 ($\Delta 21.4$ 予想) は減少幅がやや拡大するものの、収益 ($\Delta 13.7$ 予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 8.6$ 予想) は下降が大きく弱まり、原材料価格 (17.2 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

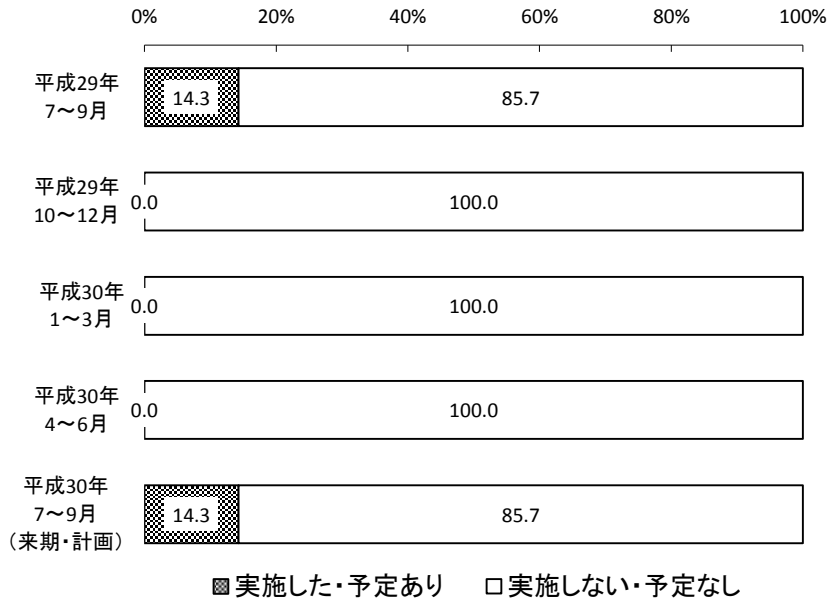
【製造業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

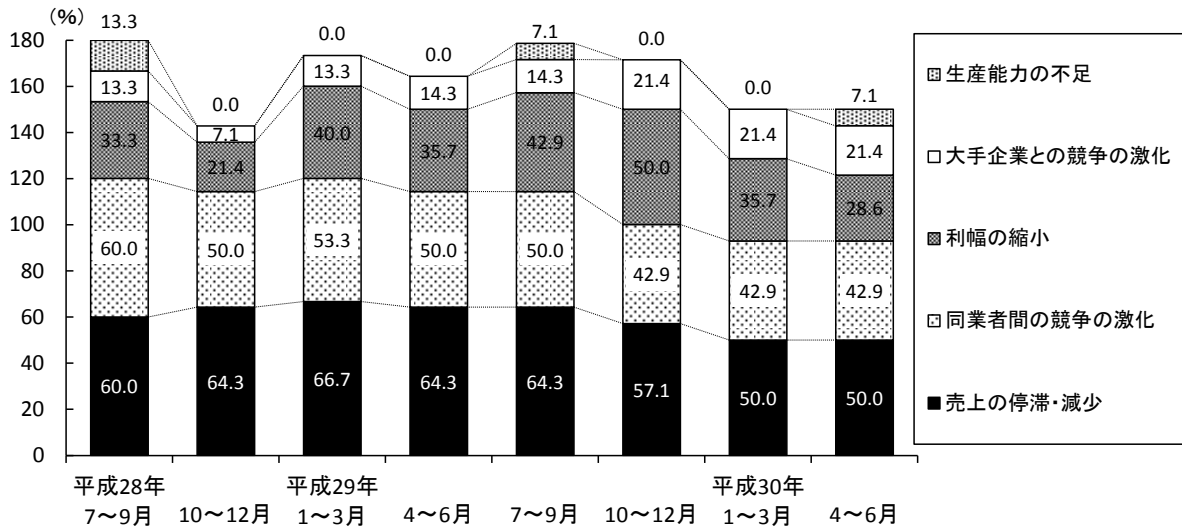


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

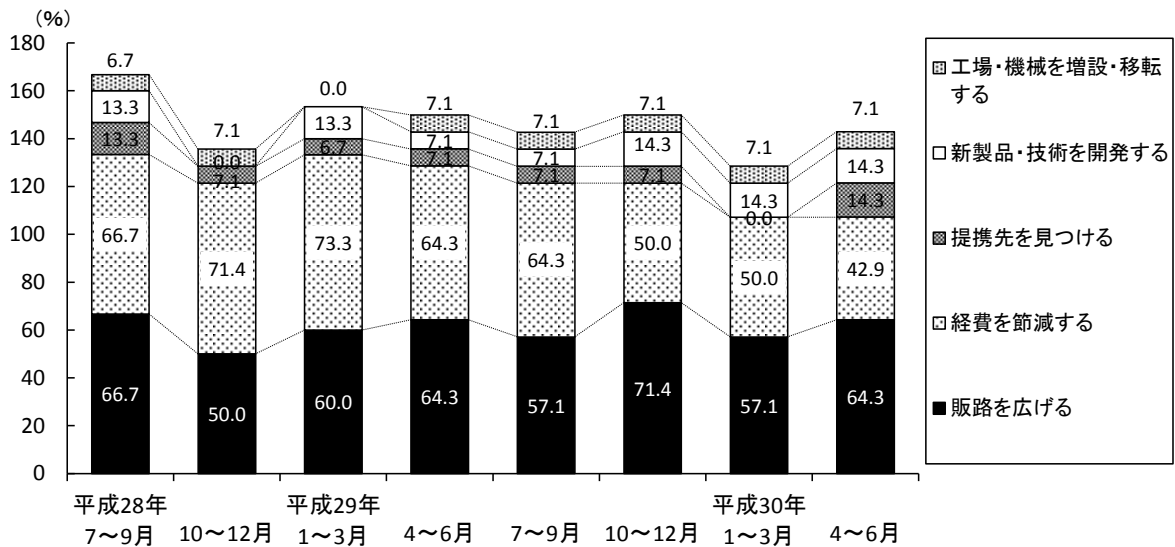


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
売上の停滞・減少	64.3 %	売上の停滞・減少	57.1 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %
同業者間の競争の激化	50.0 %	利幅の縮小	50.0 %	同業者間の競争の激化	42.9 %	同業者間の競争の激化	42.9 %
利幅の縮小	42.9 %	同業者間の競争の激化	42.9 %	利幅の縮小	35.7 %	利幅の縮小	28.6 %
大手企業との競争の激化	14.3 %			大手企業との競争の激化	21.4 %	大手企業との競争の激化	21.4 %
仕入先からの値上げ要請 輸入製品との競争の激化 工場・機械の狭小・老朽化 生産能力の不足	7.1 %	大手企業との競争の激化 販売納入先からの値下げ要請	21.4 %	合理化の不足	14.3 %	人手不足 輸入製品との競争の激化 原材料高 販売納入先からの値下げ要請 工場・機械の狭小・老朽化 生産能力の不足	7.1 %

重点経営施策

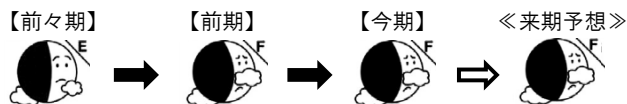
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
経費を節減する	64.3 %	販路を広げる	71.4 %	販路を広げる	57.1 %	販路を広げる	64.3 %
販路を広げる	57.1 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	42.9 %
情報力を強化する 不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	14.3 %	情報力を強化する 新製品・技術を開発する 不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	14.3 %	情報力を強化する 新製品・技術を開発する	21.4 %	新製品・技術を開発する	14.3 %
		提携先を見つける 工場・機械を増設・移転する	7.1 %	工場・機械を増設・移転する 不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	7.1 %	人材を確保する 工場・機械を増設・移転する	7.1 %

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 18.6 \rightarrow \Delta 28.0 \rightarrow \Delta 28.0$) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 30.7 \rightarrow \Delta 21.5 \rightarrow \Delta 14.5$)、収益 ($\Delta 24.7 \rightarrow \Delta 25.7 \rightarrow \Delta 18.9$) とともに大きく改善した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($1.3 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow \Delta 1.8$) は下降が大きく弱まり、仕入価格 ($9.2 \rightarrow 12.5 \rightarrow 19.9$) は上昇が大きく強まった。

在庫 ($\Delta 6.7 \rightarrow 0.9 \rightarrow \Delta 0.8$) はわずかに過剰から不足に転じた。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 25.7 \rightarrow \Delta 29.7 \rightarrow \Delta 12.2$) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ($\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 13.3$) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($11.8\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 6.3\%$) は前期より6.3ポイント増の6.3%であった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(43.8%) が最多で、以下、「売上の停滞・減少」(31.3%)、「利幅の縮小」(18.8%)、「人手不足」「輸入品との競争の激化」「小口注文・多頻度配送の増加」(各12.5%)の順となった。

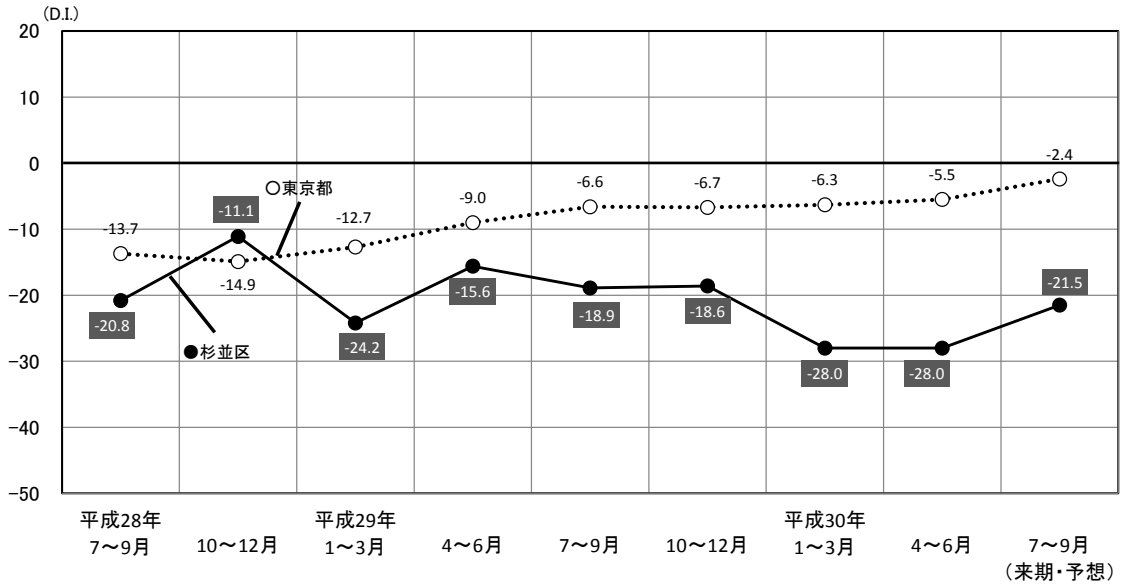
重点経営施策では、「経費を節減する」(56.3%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(37.5%)、「情報力を強化する」(18.8%)、「品揃えを充実する」「提携先を見つける」「人材を確保する」「教育訓練を強化する」「輸入品の取扱いを増やす」(各12.5%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

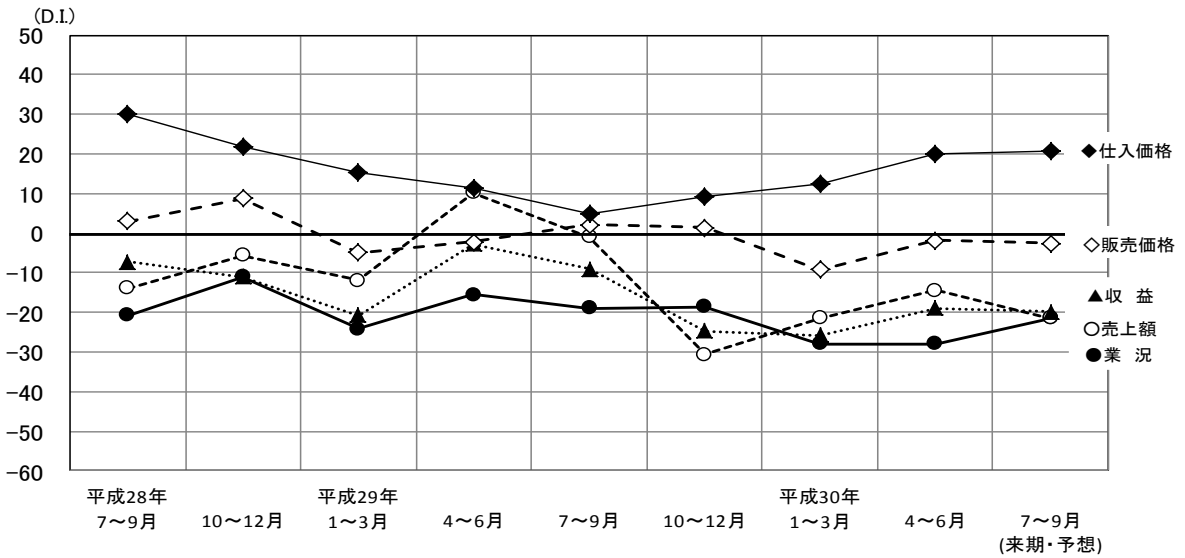
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 21.5$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ($\Delta 21.4$ 予想) は減少幅が大きく拡大するものの、収益 ($\Delta 19.8$ 予想) は今期同様に推移すると見込まれている。

販売価格 ($\Delta 2.6$ 予想)、仕入価格 (20.7 予想) はともに今期同様に推移する見通しである。

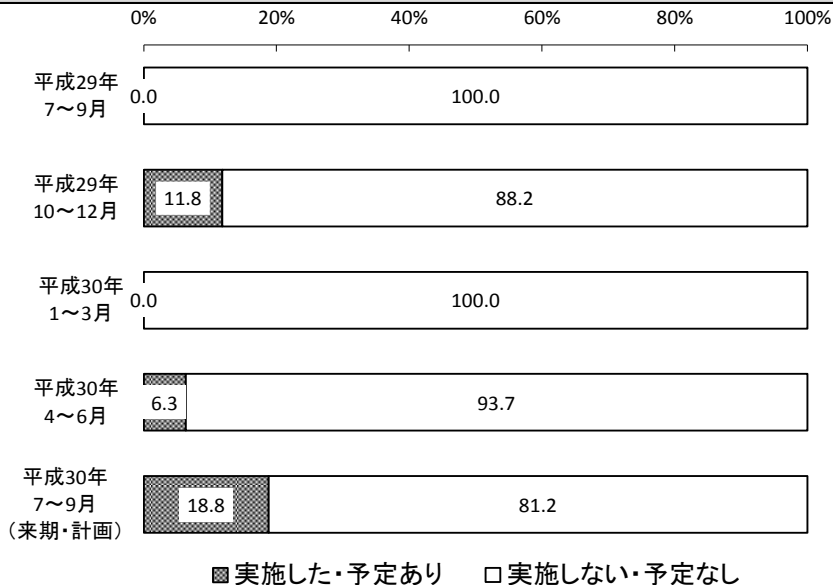
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

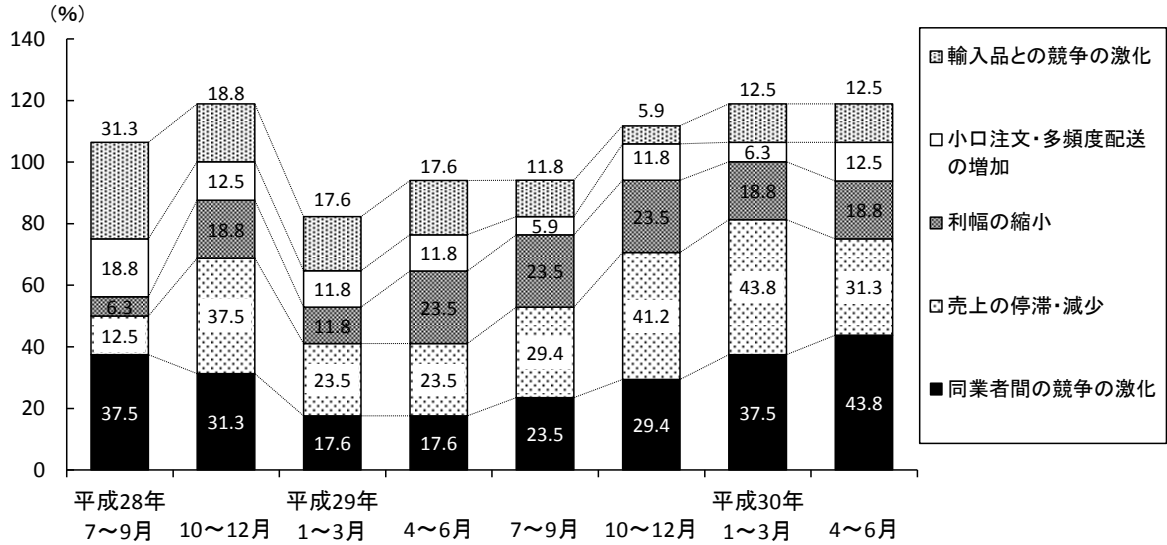


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

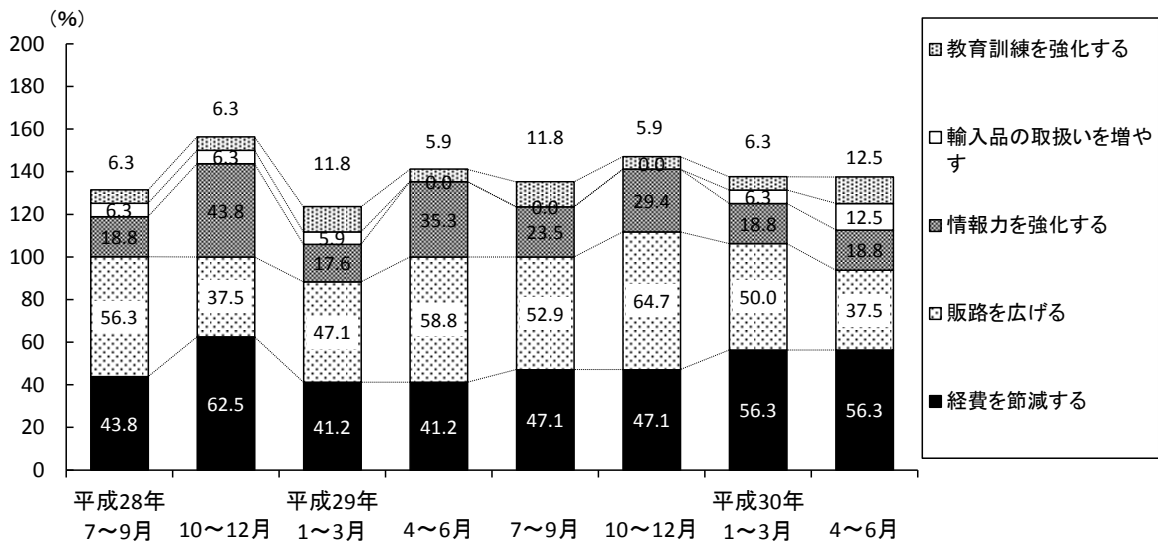


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
売上の停滞・減少	29.4 %	売上の停滞・減少	41.2 %	売上の停滞・減少	43.8 %	同業者間の競争の激化	43.8 %
人手不足		同業者間の競争の激化	29.4 %	同業者間の競争の激化	37.5 %	売上の停滞・減少	31.3 %
利幅の縮小	23.5 %	人手不足	23.5 %	利幅の縮小	18.8 %	利幅の縮小	18.8 %
同業者間の競争の激化		利幅の縮小		人手不足		人手不足	
輸入品との競争の激化	11.8 %	天候の不順	17.6 %	取引先の減少	12.5 %	輸入品との競争の激化	12.5 %
天候の不順				輸入品との競争の激化		小口注文・多頻度配送の増加	

重点経営施策

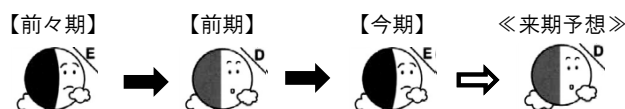
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
販路を広げる	52.9 %	販路を広げる	64.7 %	経費を節減する	56.3 %	経費を節減する	56.3 %
経費を節減する	47.1 %	経費を節減する	47.1 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	37.5 %
情報力を強化する	23.5 %	情報力を強化する	29.4 %	品揃えを充実する	31.3 %	情報力を強化する	18.8 %
提携先を見つける	17.6 %	提携先を見つける	17.6 %			品揃えを充実する	
品揃えを充実する		人材を確保する		提携先を見つける		提携先を見つける	
取引先を支援する	11.8 %		11.8 %	情報力を強化する	18.8 %	人材を確保する	12.5 %
教育訓練を強化する						教育訓練を強化する	
						輸入品の取扱いを増やす	

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 23.9 \rightarrow \Delta 16.6 \rightarrow \Delta 26.9$) は低調感が大きく強まった。業種別で見ると、「飲食料品」 ($4.3 \rightarrow 5.9 \rightarrow \Delta 5.8$) は悪化に転じ、「飲食店」 ($\Delta 39.9 \rightarrow \Delta 38.7 \rightarrow \Delta 36.6$) は厳しさがやや和らぎ、「衣服、呉服、身の回り品」 ($\Delta 38.9 \rightarrow \Delta 11.8 \rightarrow \Delta 49.6$) は低調感が極端に強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 14.1 \rightarrow \Delta 9.8 \rightarrow \Delta 16.1$) は減少が大きく強まり、収益 ($\Delta 14.0 \rightarrow \Delta 13.2 \rightarrow \Delta 16.8$) は減少がやや強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 0.4 \rightarrow \Delta 0.5 \rightarrow 2.2$) は上昇に転じ、仕入価格 ($15.1 \rightarrow 16.0 \rightarrow 12.0$) は上昇がやや弱まった。在庫 ($4.0 \rightarrow 16.1 \rightarrow 6.7$) は過剰感が大きく改善した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 8.8 \rightarrow \Delta 6.0 \rightarrow \Delta 13.3$) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 ($\Delta 20.0 \rightarrow \Delta 9.4 \rightarrow \Delta 13.8$) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($2.7\% \rightarrow 2.6\% \rightarrow 5.4\%$) は前期より2.8ポイント増の5.4%であった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」 (41.0%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」 (28.2%)、「商店街の集客力の低下」 (23.1%)、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」 (各 17.9%) の順となった。

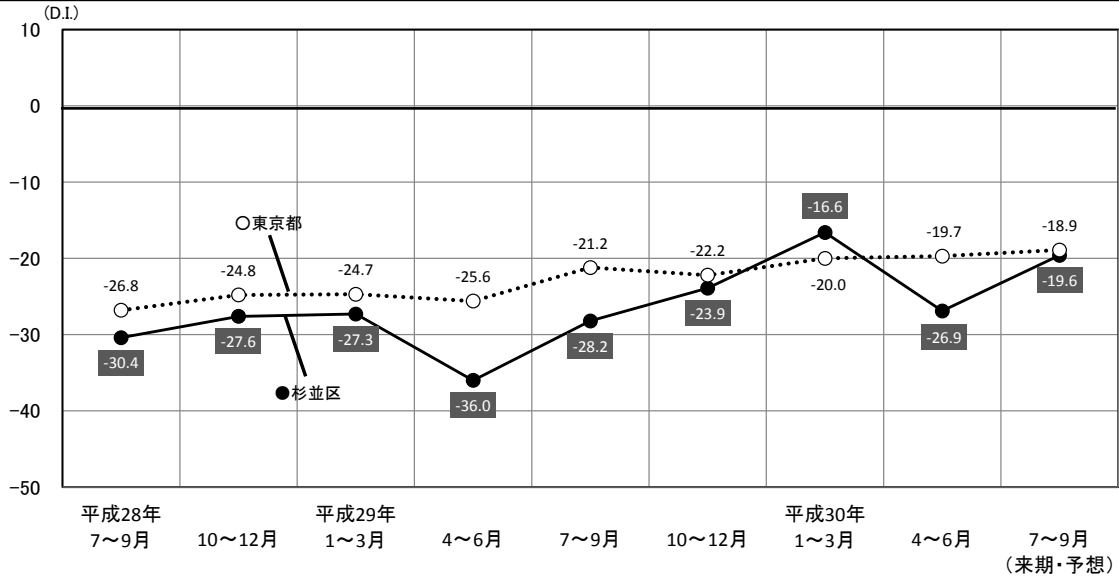
重点経営施策では、「経費を節減する」 (41.0%) が最多で、以下、「品揃えを改善する」 (38.5%)、「商店街事業を活性化させる」 (28.2%)、「売れ筋商品を取り扱う」 (17.9%)、「宣伝・広告を強化する」 (15.4%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

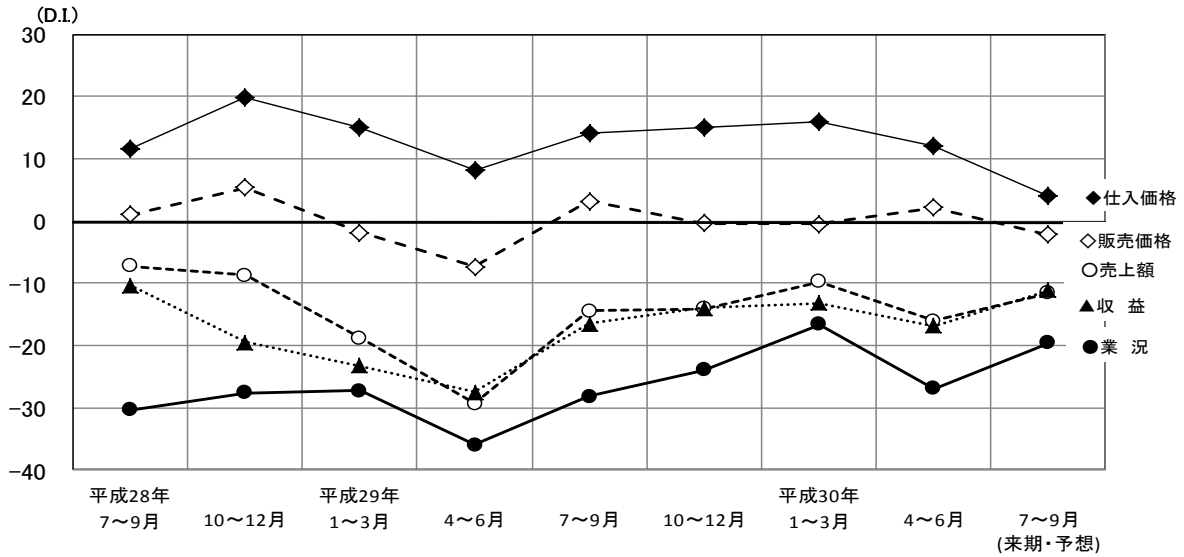
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 19.6$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 ($\Delta 11.6$ 予想) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 11.1$ 予想) は減少がやや弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 2.2$ 予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (4.1 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

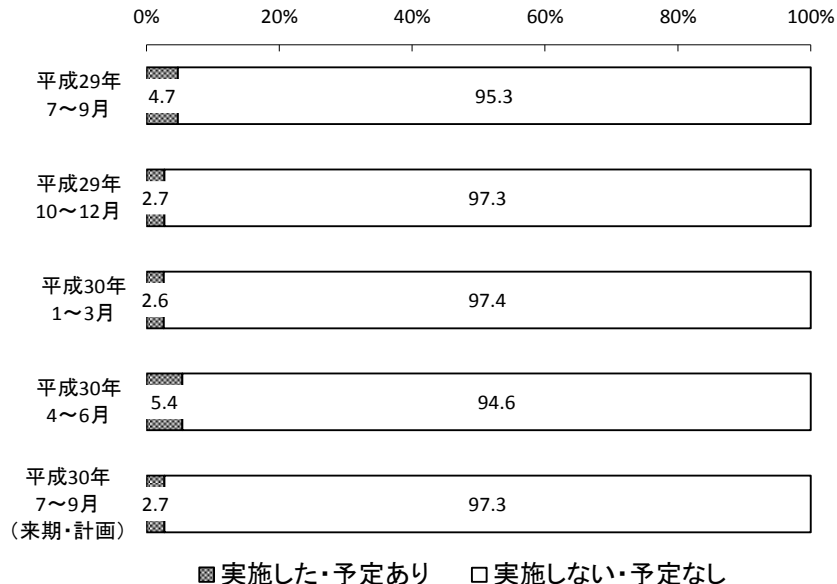
【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

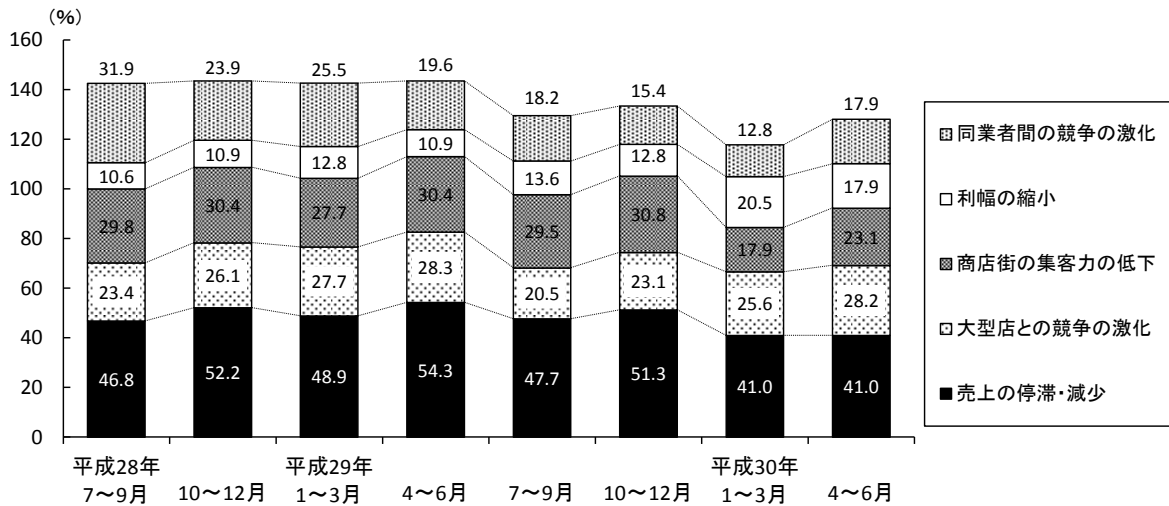


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

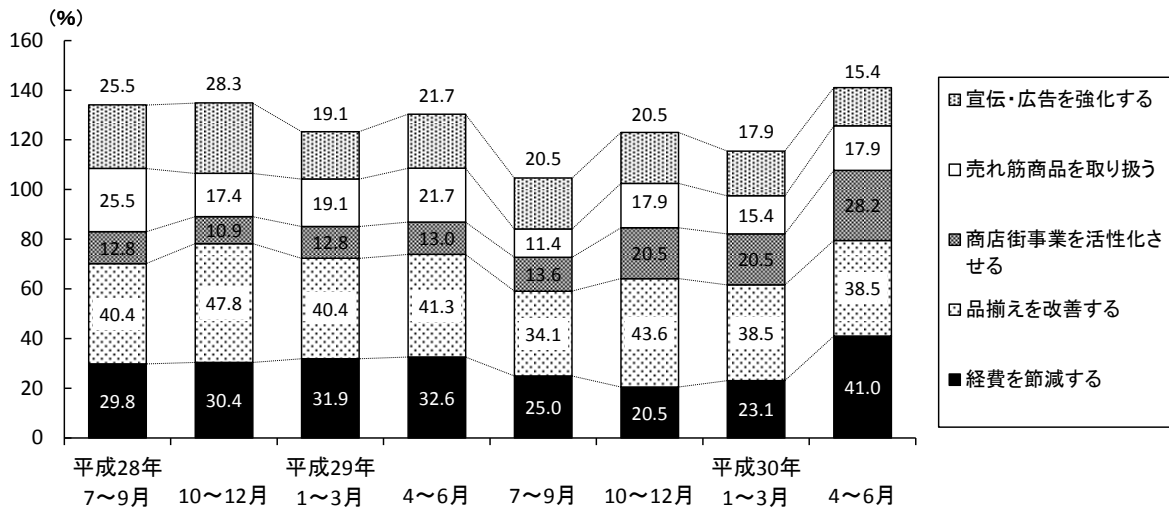


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
売上の停滞・減少	47.7 %	売上の停滞・減少	51.3 %	売上の停滞・減少	41.0 %	売上の停滞・減少	41.0 %
商店街の集客力の低下	29.5 %	商店街の集客力の低下	30.8 %	大型店との競争の激化	25.6 %	大型店との競争の激化	28.2 %
大型店との競争の激化	20.5 %	大型店との競争の激化	23.1 %	利幅の縮小	20.5 %	商店街の集客力の低下	23.1 %
同業者間の競争の激化	18.2 %	同業者間の競争の激化	15.4 %	商店街の集客力の低下	17.9 %	同業者間の競争の激化	17.9 %
利幅の縮小	13.6 %	利幅の縮小	12.8 %	仕入先からの値上げ要請 同業者間の競争の激化	12.8 %	利幅の縮小	17.9 %

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
品揃えを改善する	34.1 %	品揃えを改善する	43.6 %	品揃えを改善する	38.5 %	経費を節減する	41.0 %
経費を節減する	25.0 %	経費を節減する	20.5 %	経費を節減する	23.1 %	品揃えを改善する	38.5 %
宣伝・広告を強化する	20.5 %	宣伝・広告を強化する	20.5 %	商店街事業を活性化させる	20.5 %	商店街事業を活性化させる	28.2 %
商店街事業を活性化させる	13.6 %	商店街事業を活性化させる	17.9 %	宣伝・広告を強化する	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %
売れ筋商品を取り扱う	11.4 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	15.4 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %

業種別動向

●衣服、呉服、身の回り品●

業況（△38.9→△11.8→△49.6）は低調感が極端に強まり、売上額（△14.0→△6.0→△7.0）は前期並、収益（△13.0→△2.1→△8.4）は減少が大きく強まった。販売価格（△0.7→9.0→3.4）は上昇がやや弱まり、仕入価格（9.5→10.7→0.4）は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況（△49.9予想）は今期同様で推移すると予想されている。売上額（△2.6予想）は減少幅がやや縮小するものの、収益（5.3予想）は増加に転じると見込まれている。販売価格（9.4予想）は上昇が大きく強まり、仕入価格（3.2予想）は上昇がやや強まる見通しである。

●飲食料品●

業況（4.3→5.9→△5.8）は悪化に転じ、売上額（8.5→10.0→△4.1）、収益（12.3→5.3→△12.5）はともに増加から減少に転じた。販売価格（13.0→6.5→14.9）は上昇が大きく強まり、仕入価格（30.5→20.9→23.6）は上昇がやや強まった。

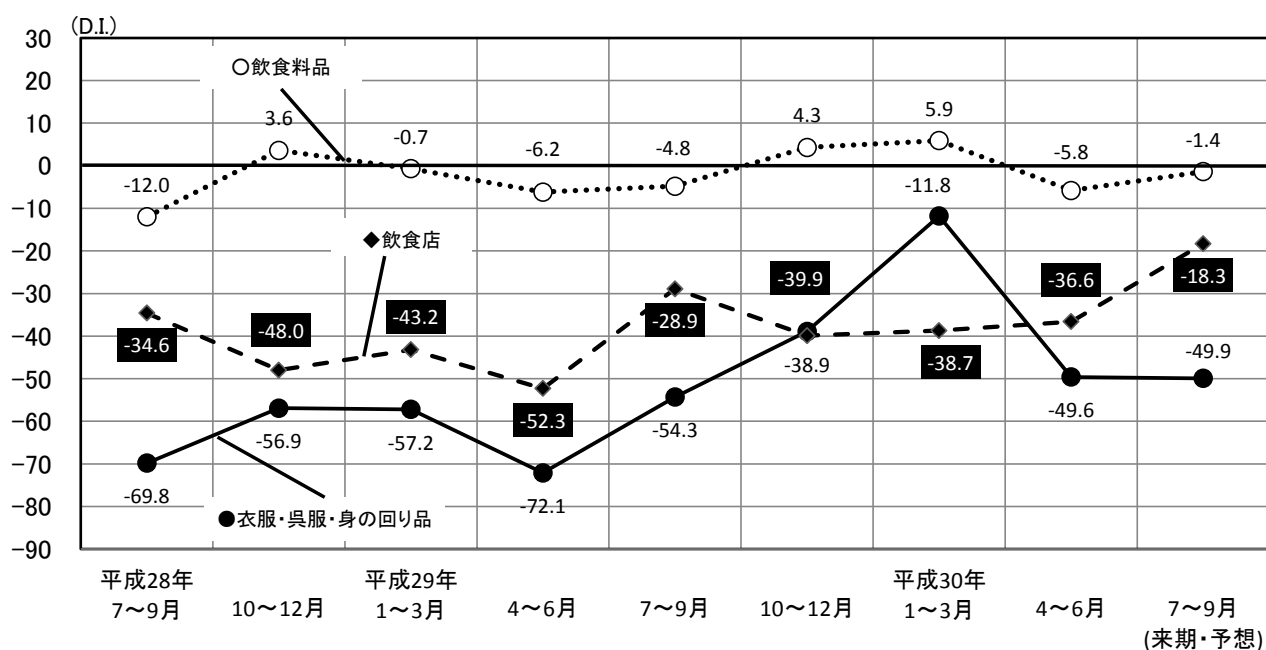
来期の見通しについて、業況（△1.4予想）は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額（5.8予想）は増加に転じ、収益（△8.5予想）は減少がやや弱まると見込まれている。販売価格（△1.1予想）、仕入価格（△4.9予想）はともに上昇から下降に転じる見通しである。

●飲食店●

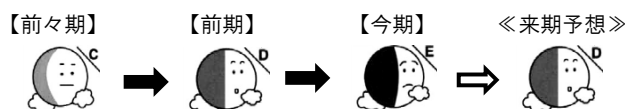
業況（△39.9→△38.7→△36.6）は厳しさがやや和らいだが、売上額（△25.8→△19.3→△33.3）、収益（△36.8→△24.0→△32.8）はともに減少が大きく強まった。販売価格（△7.9→△12.6→△10.4）は下降がやや弱まり、仕入価格（13.4→15.2→26.7）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（△18.3予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額（△7.1予想）、収益（△11.8予想）はともに減少が極端に弱まると見込まれている。販売価格（△9.6予想）は今期同様で推移し、仕入価格（30.1予想）は上昇がやや強まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (1.0→△11.9→△17.5) は低調感がやや強まった。業種別で見ると、「自動車整備業、駐車場業」(4.3→△5.7→5.4) は好転し、「洗濯、理容、美容業」(△22.9→△34.4→△26.2) は厳しさが大きく和らいだ。

売上額 ・ 収益

売上額 (10.6→△9.9→△6.8) は減少幅がやや縮小し、収益 (△2.8→△20.1→△12.0) は大きく改善した。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (4.2→△3.3→2.4) は上昇に転じ、材料価格 (6.7→18.2→6.6) は上昇が大きく弱まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (△6.0→△7.1→△6.9) は前期並となったものの、借入難易度 (18.2→3.2→10.4) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 (7.7%→5.1%→7.5%) は前期より2.4ポイント増の7.5%であった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(46.3%) が最多で、以下、「売上の停滞・減少」(29.3%)、「人手不足」(17.1%)、「利幅の縮小」(14.6%)、「人件費の増加」(12.2%) の順となった。

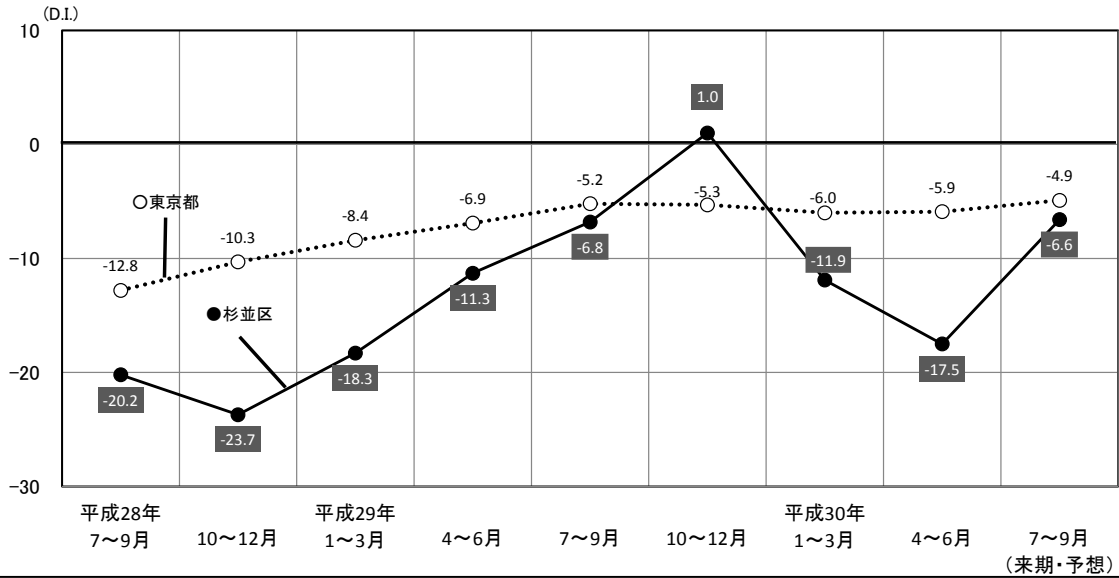
重点経営施策では、「経費を削減する」(46.3%) が最多で、以下、「販路を広げる」(36.6%)、「宣伝・広告を強化する」(22.0%)、「人材を確保する」(19.5%)、「教育訓練を強化する」(12.2%) の順となった。

来期の見通し

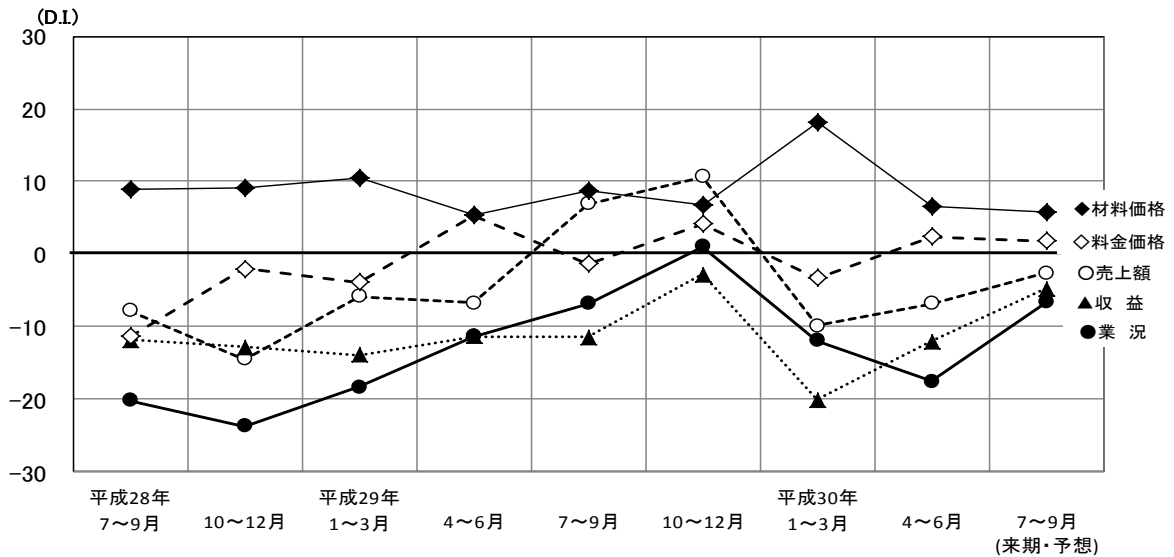
来期の見通しについて、業況 (△6.6予想) は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額 (△2.6予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (△4.8予想) は大きく改善すると見込まれている。

価格面では、料金価格 (1.8予想)、材料価格 (5.8予想) はともに今期同様に推移する見通しである。

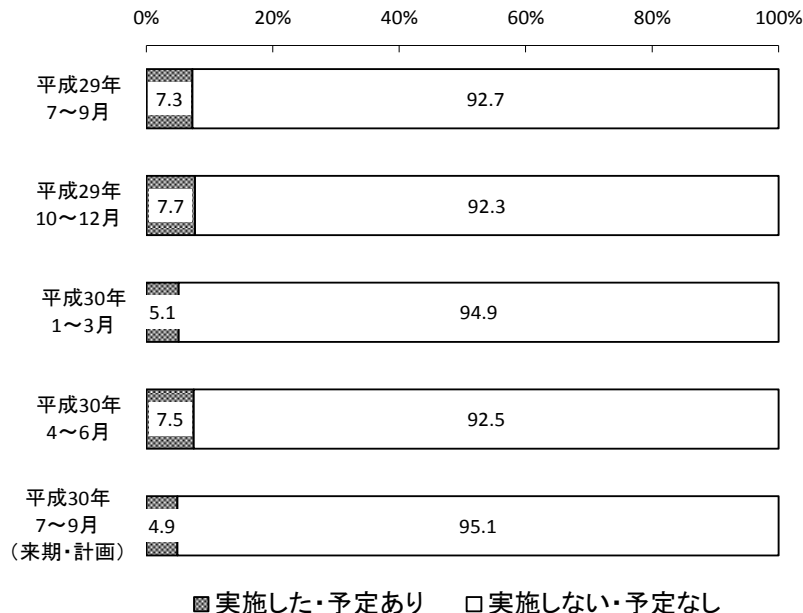
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

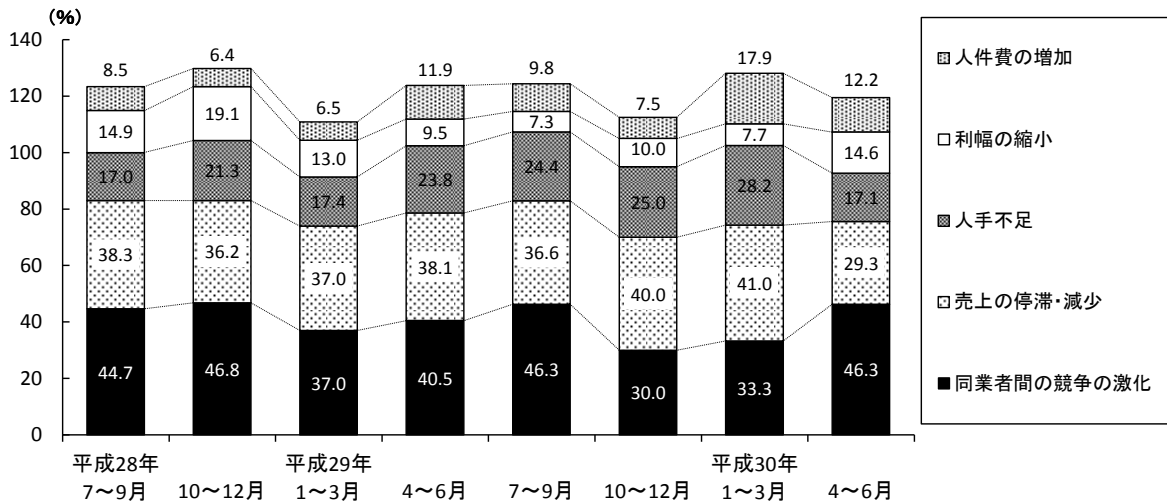


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

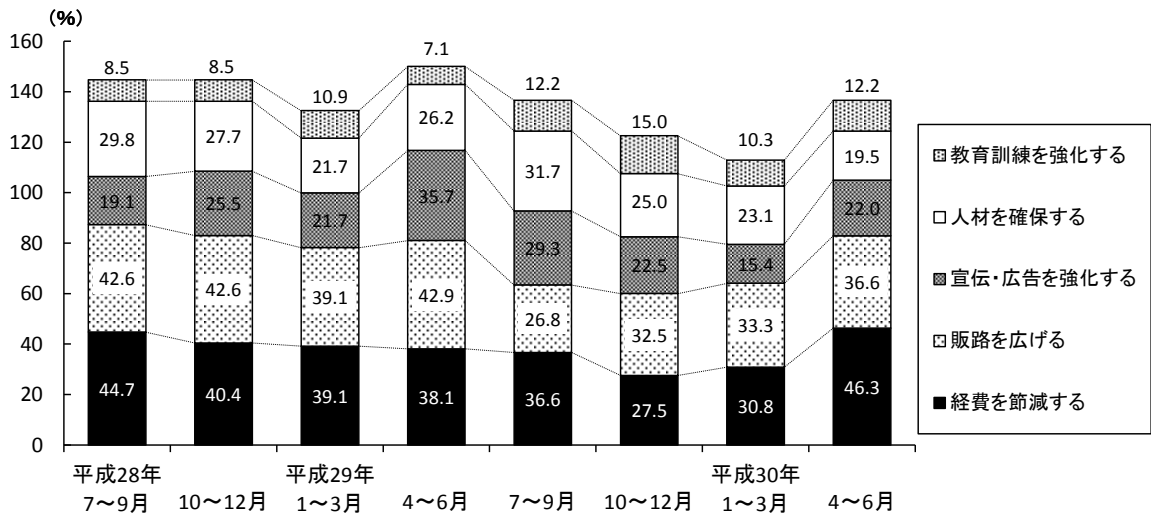


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
同業者間の競争の激化	46.3 %	売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	41.0 %	同業者間の競争の激化	46.3 %
売上の停滞・減少	36.6 %	同業者間の競争の激化	30.0 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	売上の停滞・減少	29.3 %
人手不足	24.4 %	人手不足	25.0 %	人手不足	28.2 %	人手不足	17.1 %
人件費の増加	9.8 %	大企業との競争の激化	12.5 %	人件費の増加	17.9 %	利幅の縮小	14.6 %
取引先の減少		利幅の縮小	10.0 %	大企業との競争の激化	10.3 %	人件費の増加	12.2 %
大企業との競争の激化							

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
経費を節減する	36.6 %	販路を広げる	32.5 %	販路を広げる	33.3 %	経費を節減する	46.3 %
人材を確保する	31.7 %	経費を節減する	27.5 %	経費を節減する	30.8 %	販路を広げる	36.6 %
宣伝・広告を強化する	29.3 %	人材を確保する	25.0 %	人材を確保する	23.1 %	宣伝・広告を強化する	22.0 %
販路を広げる	26.8 %	宣伝・広告を強化する	22.5 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %	人材を確保する	19.5 %
教育訓練を強化する	12.2 %	教育訓練を強化する	15.0 %	教育訓練を強化する 技術力を強化する	10.3 %	教育訓練を強化する	12.2 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 (△22.9→△34.4→△26.2) は厳しさが大きく和らいだ。売上額 (△21.2→△30.2→△23.0)、収益 (△16.8→△37.9→△22.8) はともに大きく改善した。料金価格 (10.5→△1.1→△3.8) は下降がやや強まり、材料価格 (4.8→14.9→△5.5) は上昇から下降に転じた。

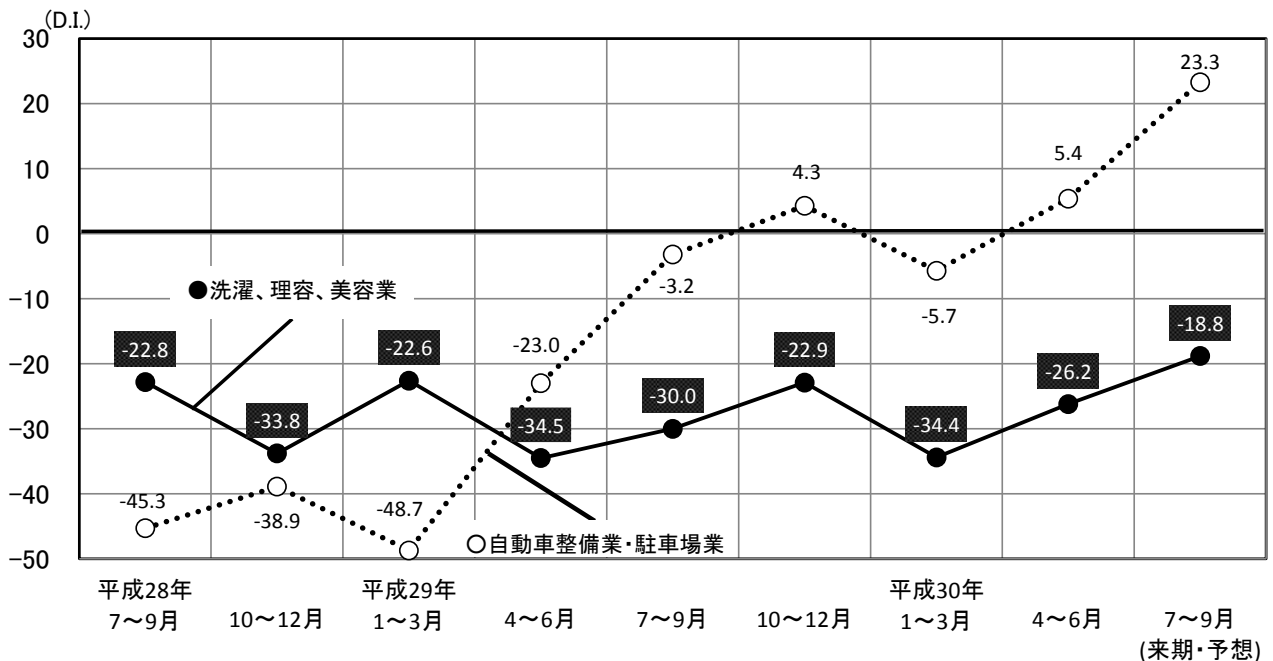
来期の見通しについて、業況 (△18.8予想) は厳しさが大きく和らぐと予想され、売上額 (△23.2予想)、収益 (△21.3予想) はともに今期同様で推移すると見込まれている。料金価格 (△1.1予想)、材料価格 (△1.6予想) はともに下降がやや弱まる見通しである。

●自動車整備業、駐車場業●

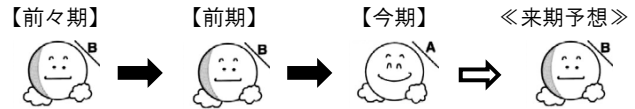
業況 (4.3→△5.7→5.4) は好転し、売上額 (45.5→△8.9→19.2)、収益 (33.8→△12.6→15.2) はともに大きく増加に転じた。料金価格 (1.6→△4.3→0.6) は上昇に転じ、材料価格 (4.4→8.1→0.9) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (23.3予想) は好調感が大きく強まると予想され、売上額 (32.5予想)、収益 (29.4予想) は増加傾向を大きく強めると見込まれている。料金価格 (△2.4予想) は上昇から下降に転じ、材料価格 (0.2予想) は今期同様で推移する見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (10.5→12.3→20.3) は好調感が大きく強まった。

売上額・収益・受注残

売上額 (2.6→25.0→25.5) は前期並の好調が続き、受注残 (6.0→18.8→21.6) は増加幅がやや拡大、収益 (3.0→0.0→6.6) は増益傾向を大きく強めた。

請負・材料価格動向

請負価格 (6.2→5.8→16.9) は上昇を大きく強め、材料価格 (36.9→48.1→50.8) は上昇がやや強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 11.3 \rightarrow \Delta 5.0 \rightarrow \Delta 7.7$) は窮屈感がやや強まったが、借入難易度 (0.0→ $\Delta 7.7 \rightarrow 7.4$) は容易に転じた。

設備投資を「実施した」企業 (19.2%→18.5%→22.2%) は前期より3.7ポイント増の22.2%であった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(44.4%) が今期も最多となり、以下、「材料価格の上昇」(29.6%)、「人件費の増加」(22.2%)、「利幅の縮小」「下請の確保難」「天候の不順」(各18.5%) の順となった。

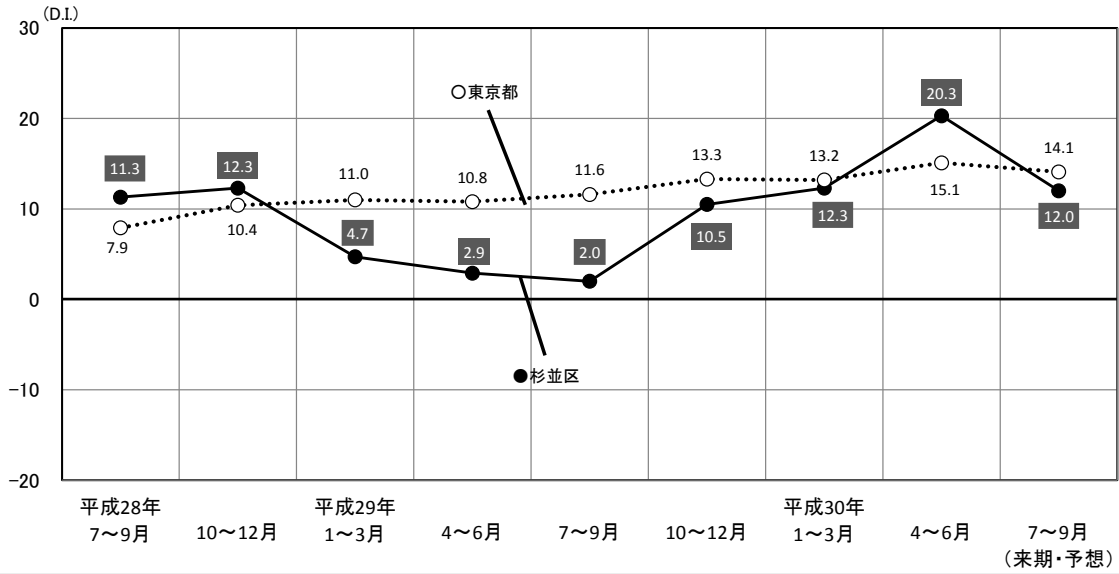
重点経営施策では、「経費を節減する」(55.6%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(44.4%)、「人材を確保する」(37.0%)、「技術力を高める」(33.3%)、「情報力を強化する」(11.1%) の順となった。

来期の見通し

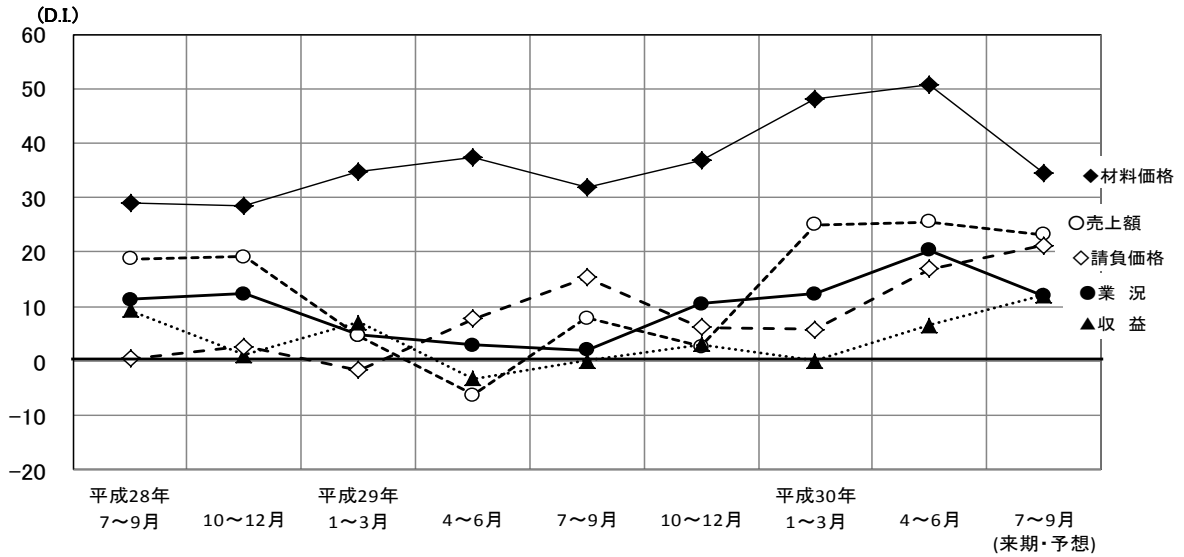
来期の見通しについて、業況 (12.0予想) は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額 (23.2予想) は増加幅がやや縮小するものの、収益 (12.1予想) は増益傾向がやや強まると見込まれている。

価格面では、請負価格 (21.3予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (34.6予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

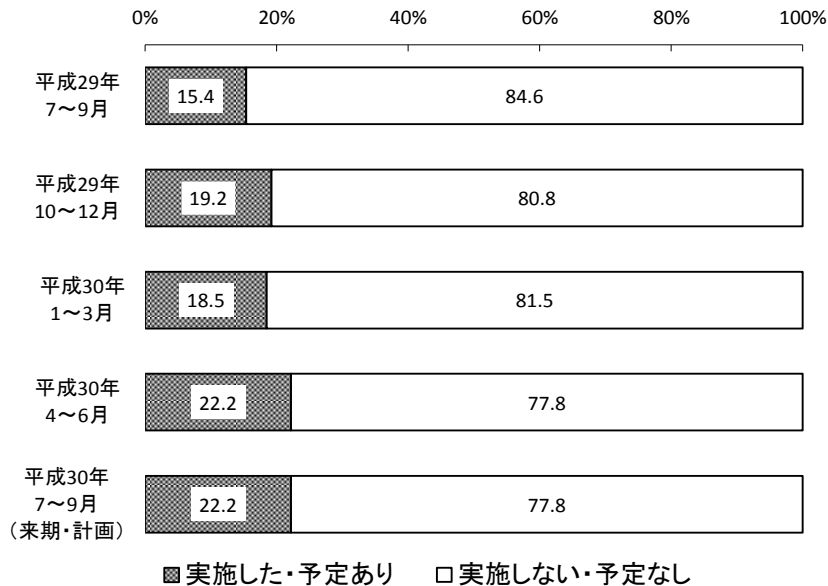
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

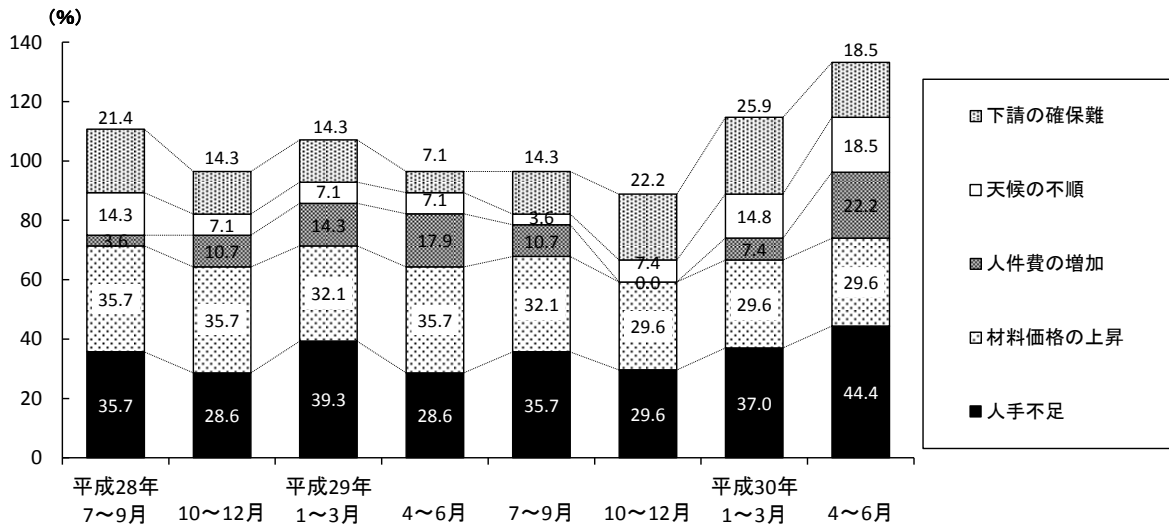


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

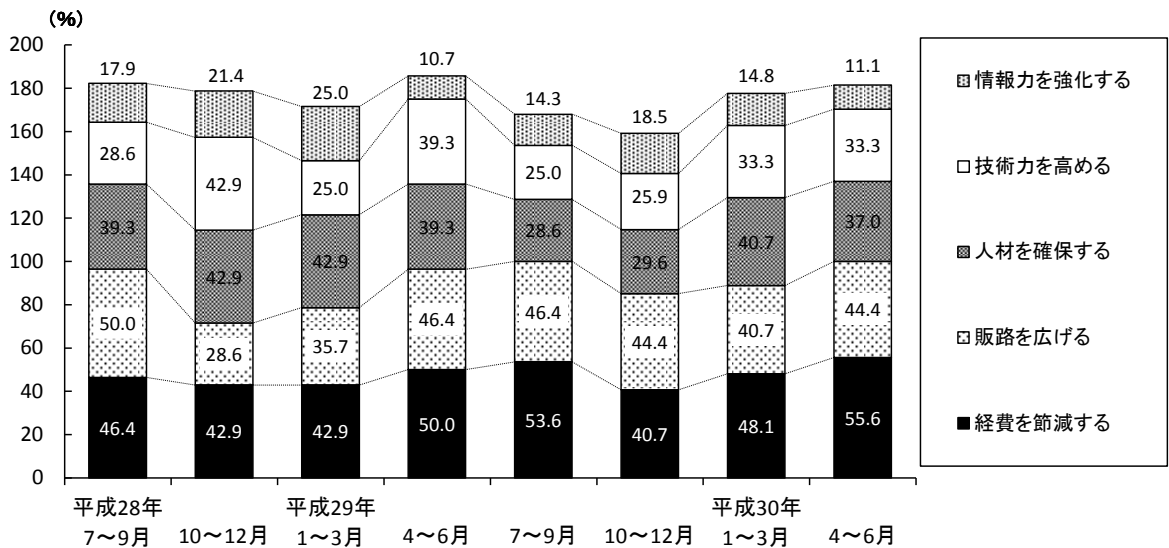


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
人手不足	35.7 %	同業者間の競争の激化	37.0 %	人手不足	37.0 %	人手不足	44.4 %
同業者間の競争の激化		人手不足		材料価格の上昇		材料価格の上昇	
材料価格の上昇	32.1 %	材料価格の上昇	29.6 %	同業者間の競争の激化	29.6 %	人件費の増加	22.2 %
売上の停滞・減少	21.4 %	売上の停滞・減少	25.9 %	下請の確保難	25.9 %	利幅の縮小	
下請の確保難	14.3 %	下請の確保難	22.2 %	利幅の縮小	18.5 %	下請の確保難	18.5 %
						天候の不順	

重点経営施策

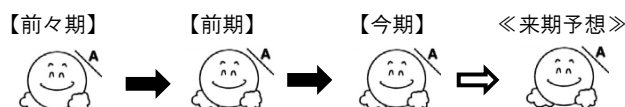
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
経費を節減する	53.6 %	販路を広げる	44.4 %	経費を節減する	48.1 %	経費を節減する	55.6 %
販路を広げる	46.4 %	経費を節減する	40.7 %	人材を確保する	40.7 %	販路を広げる	44.4 %
人材を確保する	28.6 %	人材を確保する	29.6 %	販路を広げる		人材を確保する	37.0 %
技術力を高める	25.0 %	技術力を高める	25.9 %	技術力を高める	33.3 %	技術力を高める	33.3 %
情報力を強化する	14.3 %	情報力を強化する	18.5 %	情報力を強化する	14.8 %	情報力を強化する	11.1 %

不動産業



業況

業況 (13.0→13.5→12.4) は前期並の好調が続いた。

売上額 ・ 収益

売上額 (10.3→17.4→7.3)、収益 (9.4→16.9→9.6) はともに増加幅が大きく縮小した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (7.2→7.7→14.3) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (19.3→20.9→22.9) は上昇がやや強まった。

在庫 (△7.0→△8.3→△11.7) は不足感がやや強まった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (△3.8→1.2→3.3)、借入難易度 (5.6→11.8→17.6) はともに容易さがやや増した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(72.2%) が今期も最多となり、以下、「利幅の縮小」「商品物件の不足」「商品物件の高騰」(各27.8%)、「売上の停滞・減少」「人件費の増加」(各16.7%) の順となった。

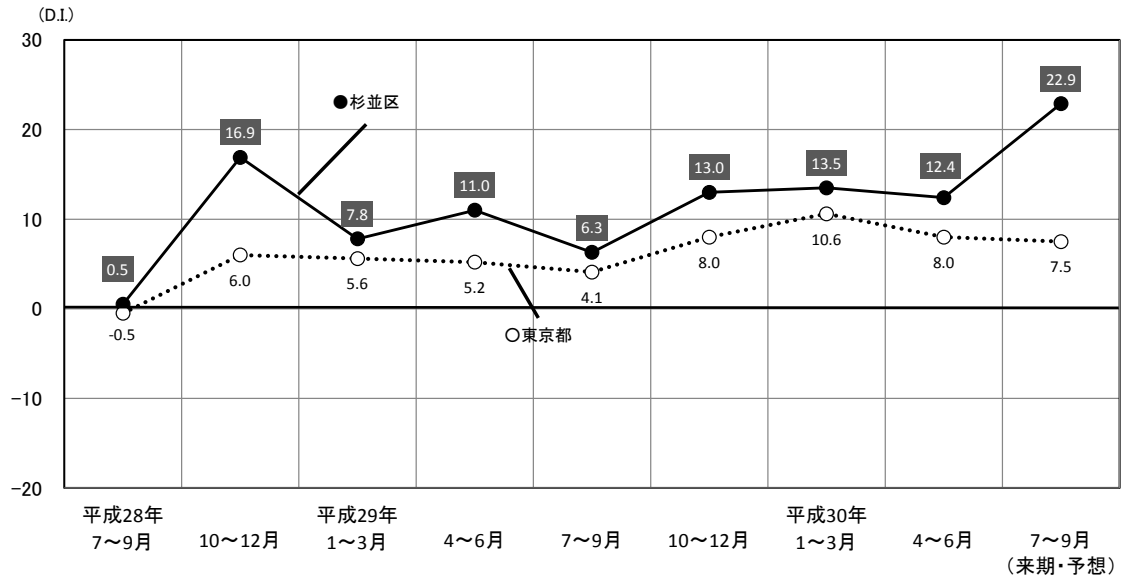
重点経営施策では、「情報力を強化する」(66.7%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(50.0%)、「宣伝・広告を強化する」(27.8%)、「販路を広げる」(22.2%)、「新しい事業を始める」「提携先を見つける」(各16.7%) の順となった。

来期の見通し

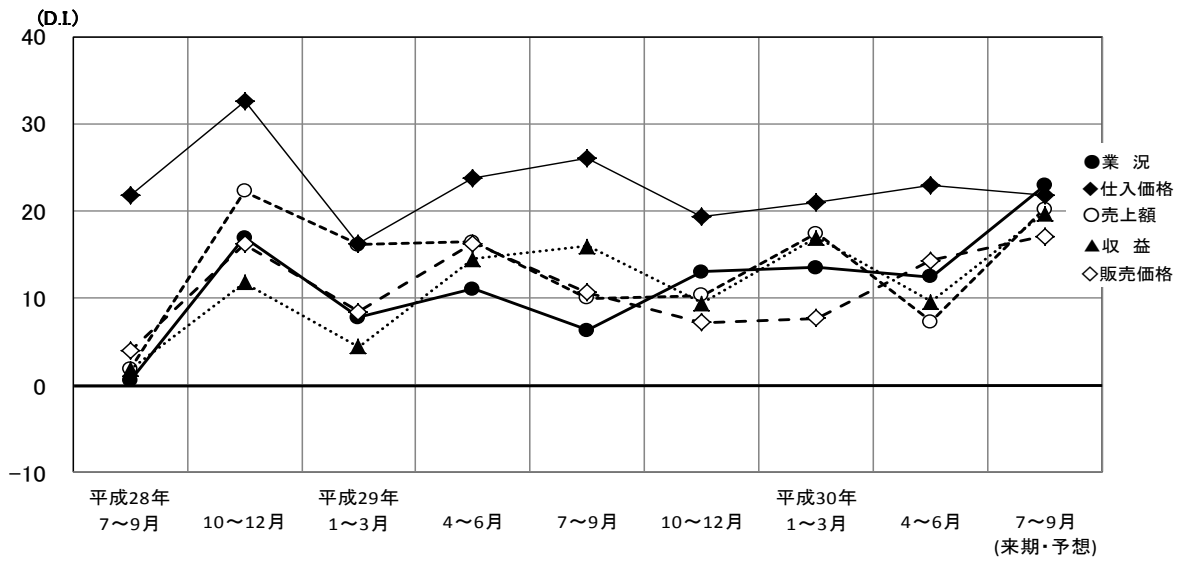
来期の見通しについて、業況 (22.9予想) は好調感が大きく強まると予想されている。売上額 (20.2予想)、収益 (19.7予想) はともに増加幅を大きく拡大すると見込まれている。

価格面では、販売価格 (17.1予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (21.7予想) は今期同様で推移する見通しである。

【不動産業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

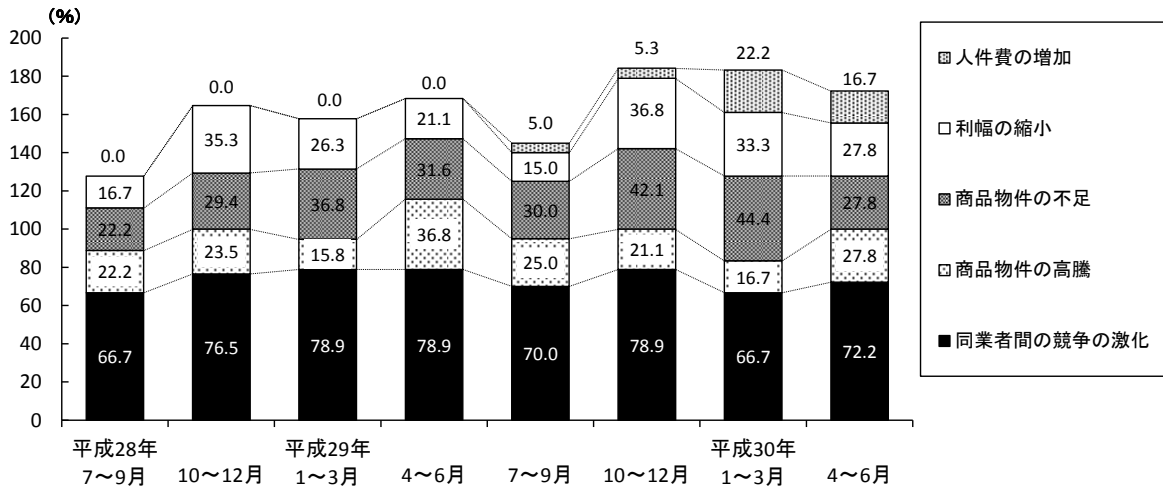


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

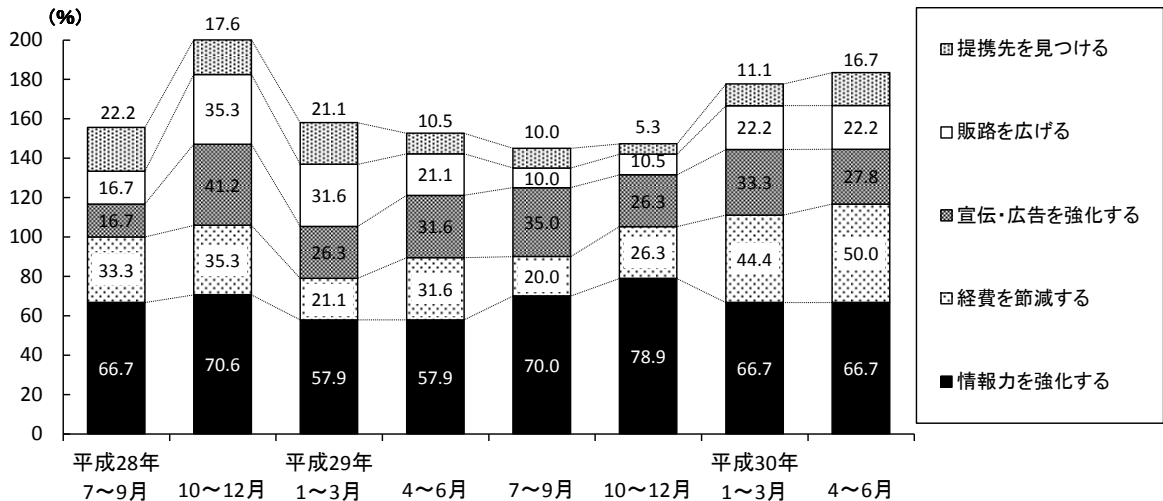


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
同業者間の競争の激化	70.0 %	同業者間の競争の激化	78.9 %	同業者間の競争の激化	66.7 %	同業者間の競争の激化	72.2 %
商品物件の不足	30.0 %	商品物件の不足	42.1 %	商品物件の不足	44.4 %	利幅の縮小	
商品物件の高騰	25.0 %	利幅の縮小	36.8 %	利幅の縮小	33.3 %	商品物件の不足	27.8 %
利幅の縮小	15.0 %	商品物件の高騰	21.1 %	人件費の増加	22.2 %	商品物件の高騰	
大手企業との競争の激化		売上の停滞・減少	15.8 %	商品物件の高騰		売上の停滞・減少	
				売上の停滞・減少	16.7 %	人件費の増加	16.7 %
				大手企業との競争の激化			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期		30年4~6月期	
情報力を強化する	70.0 %	情報力を強化する	78.9 %	情報力を強化する	66.7 %	情報力を強化する	66.7 %
宣伝・広告を強化する	35.0 %	宣伝・広告を強化する	26.3 %	経費を節減する	44.4 %	経費を節減する	50.0 %
経費を節減する	20.0 %	経費を節減する		宣伝・広告を強化する	33.3 %	宣伝・広告を強化する	27.8 %
不動産の有効活用を図る	15.0 %	不動産の有効活用を図る	10.5 %	販路を広げる	22.2 %	販路を広げる	22.2 %
人材を確保する		人材を確保する			人材を確保する	11.1 %	新しい事業を始める
		販路を広げる		提携先を見つける		提携先を見つける	16.7 %

製造業

- ・印刷サービス店のデジタル加工処理が主流となり、当社のようなカッティング機械を保有し、手加工も行う業者はほとんどいなくなっており、業界的には厳しい。
数年前までであった遊技機関連の売上が無くなり、売上が 2/3 まで落ちた。東京オリンピックの影響で都内での通常のイベント開催は減少することが予測されており、見通しは明るくない。
(加工製造)
- ・海外の食材を輸入加工しているが、仕入元が倒産した。また、製品をネットショップで直接販売しているが、ネットショップの会員費が負担となって赤字から抜け出せない。
(食品輸入)

卸売業

- ・景気や月々の気象状況に販売が左右される。また、業界全体も低迷気味である。
(熱調設備)

小売業

- ・今年の秋ごろに近所でマンションが完成するため、人の流れが増えることが見込まれる。
(婦人服・装飾品)
- ・近隣のスーパーに押され、売上の落ち込みが激しい。売上をカバーするため、10 年ほど前から区内の小中学校の給食食材の卸を始め、現在では年商の約 5 割を給食卸で確保している。
(青果)
- ・店舗のあるビルに入居していた区の施設が移転し、同施設の利用者や施設スタッフ等主要な顧客が来店しなくなり、売上が 15% 下落した。新しい収益源を作るため、FC で貴金属やブランド品の買取ビジネスを始める予定である。
(居酒屋)

サービス業

- ・ターゲットとなる学生数の減少による教育出版市場の縮小やEラーニングの台頭による参考書売上の減少、クライアントである出版社の担当者が定年退職をしたことで仕事の減少などの影響で経営は厳しくなっている。
(編集プロダクション)
 - ・業界全体としては厳しい状況であるが、当社は「都内での保管」という利便性が評価され、大手企業からの引き合いが増えており、業績が急上昇中である。
(倉庫)
 - ・今年に入ってから中国人アーティストの録音をきっかけに、上海の音楽大学での録音で招聘されるなど、新しい展開が生まれてきている。
(レコード制作)
 - ・近年、低価格の新業態美容院の台頭が著しく、業界では価格競争に見舞われている。当店は他店との差別化として、理学美容の考え方を導入し、アレルギー体質の方にも優しい低刺激の溶剤を使うなどの取組を始めている。
(美容院)
 - ・以前は、演劇関連の仕事が多かったが、ここ数年は、アニメを舞台化する仕事が多くなってきた。プロダクションや代理店からの発注で、劇団からの発注と違い人手がかかり、利益があまり出ない点は難点であるが、売上自体は下がっていない。
(舞台音響)
- ## 建設業
- ・独自の施工技術により受注が好調で、業績を伸ばしている。
(内装工事)
 - ・人手不足により、受注を断っている状況である。
(リフォーム)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(平成30年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,090社	5,860社	9,950社	99.6%
うち大企業	1,009社	918社	1,927社	99.5%
中堅企業	1,058社	1,728社	2,786社	99.6%
中小企業	2,023社	3,214社	5,237社	99.6%
金融機関	—	—	210社	99.5%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(大企業・製造業) (円/ドル)

	平成29年度			平成30年度		
		上期	下期		上期	下期
2018年3月調査	110.67	110.95	110.40	109.66	109.63	109.68
2018年6月調査	110.79	110.97	110.63	107.26	107.27	107.26

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	平成30年3月調査		平成30年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	24	20	21	-3	21	0
非製造業	23	20	24	1	21	-3
全産業	23	20	22	-1	21	-1
中堅企業						
製造業	19	14	20	1	16	-4
非製造業	21	16	20	-1	16	-4
全産業	20	15	20	0	16	-4
中小企業						
製造業	15	12	14	-1	12	-2
非製造業	10	5	8	-2	5	-3
全産業	11	7	11	0	8	-3
全規模合計						
製造業	18	15	17	-1	15	-2
非製造業	15	11	15	0	11	-4
全産業	17	12	16	-1	13	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		平成29年度		平成30年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	5.6	0.9	2.5	2.0
	国内	4.8	0.8	2.8	2.1
	輸出	7.4	1.0	1.8	1.6
	非製造業	5.9	1.2	1.4	1.9
	全産業	5.8	1.1	1.9	1.9
中堅企業	製造業	4.3	0.4	3.3	1.4
	非製造業	2.8	0.6	2.5	0.9
	全産業	3.1	0.5	2.7	1.0
中小企業	製造業	3.2	0.5	1.0	0.5
	非製造業	2.4	0.9	-0.3	0.6
	全産業	2.6	0.8	0.0	0.6
全規模合計	製造業	5.0	0.8	2.3	1.6
	非製造業	4.1	1.0	1.1	1.3
	全産業	4.4	0.9	1.5	1.4

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		平成30年3月調査		平成30年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-9	-12	-10	-1	-11	-1
	うち素材業種	-15	-16	-15	0	-17	-2
	加工業種	-6	-9	-7	-1	-8	-1
	非製造業	-13	-16	-14	-1	-15	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-3	-4	-3	0	-4	-1
	うち素材業種	-7	-9	-8	-1	-10	-2
	加工業種	0	-1	0	0	0	0
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	8		10	2		
	うち素材業種	10		11	1		
	加工業種	7		8	1		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	9		7	-2		
	うち素材業種	13		13	0		
	加工業種	5		4	-1		
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	3	6	5	2	8	3
	うち素材業種	10	15	15	5	16	1
	加工業種	-3	-1	-1	2	1	2
	非製造業	1	2	4	3	3	-1
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	39	42	43	4	44	1
	うち素材業種	44	46	49	5	48	-1
	加工業種	36	38	38	2	40	2
	非製造業	24	28	29	5	30	1

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（株）東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

		平成29年	平成30年	平成30年		
		4～6月	1～3月	4～6月	前期比	前年同期比
杉並区	件数	11	4	8	100.0%	-27.3%
	負債総額	5,710	237	452	90.7%	-92.1%
東京都全体	件数	456	345	382	10.7%	-16.2%
	負債総額	1,562,085	64,816	191,754	195.8%	-87.7%

[業種別倒産概況]

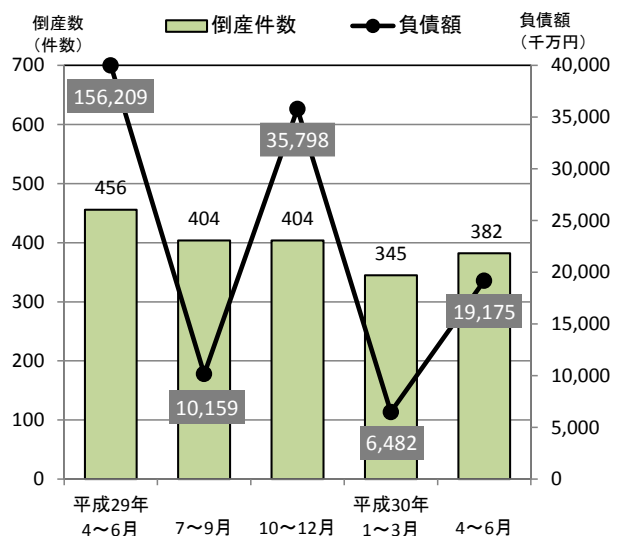
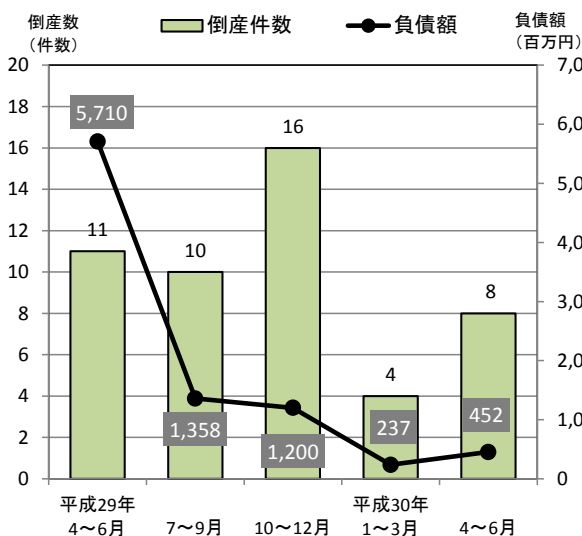
(単位:件)(対比率は伸び率)

		平成29年	平成30年	平成30年		
		4～6月	1～3月	4～6月	前期比	前年同期比
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	1	0	0	-	-
	小売業	1	0	0	-	-
	サービス業	1	1	6	500.0%	500.0%
	建設業	1	0	2	-	100.0%
	不動産業	4	2	0	-	-
	情報通信業・運輸業	2	1	0	-	-
	宿泊業・飲食サービス業	1	0	0	-	-
	その他	0	0	0	-	-
	合計	11	4	8	100.0%	-27.3%
東京都全体	製造業	40	34	35	2.9%	-12.5%
	卸売業	100	78	59	-24.4%	-41.0%
	小売業	42	34	46	35.3%	9.5%
	サービス業	105	61	90	47.5%	-14.3%
	建設業	46	29	34	17.2%	-26.1%
	不動産業	16	18	20	11.1%	25.0%
	情報通信業・運輸業	61	53	55	3.8%	-9.8%
	宿泊業・飲食サービス業	30	26	24	-7.7%	-20.0%
	その他	16	12	19	58.3%	18.8%
	合計	456	345	382	10.7%	-16.2%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



特別調査「中小企業経営に関する各種支援制度の利用について」(平成 30 年 6 月上旬調査)

注 1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注 2. 回答により 100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 役に立ったと考える補助金や助成制度	「雇用・人材・健康」 5.8% 「経営改善・事業再生・M&A」 2.6% 「活用したことがない」 90.9%
	② 役に立ったと考える商談会やビジネスフェア	「ビジネスフェア（業者向け）に来場」 8.6% 「ビジネスフェア（業者向け）に出展」 3.6% 「参加したことがない」 83.4%
	③ 役に立ったと考える公的機関等のセミナー	「事業承継・相談・M&A支援」 9.0% 「人材確保・育成」 7.7% 「参加したことがない」 74.8%
	④ 専門家派遣や相談窓口で役に立った分野	「税務・財務・会計」 10.3%、「販路開拓・営業支援」 6.5% 「利用したことがない」 82.6%
	⑤ 各種支援制度利用に係る主な情報入手経路	「メインバンク」 29.0%、「商工会議所、商工会」 8.4% 「いずれの支援制度も利用していない」 60.6%

問 1. 役に立ったと考える補助金や助成制度

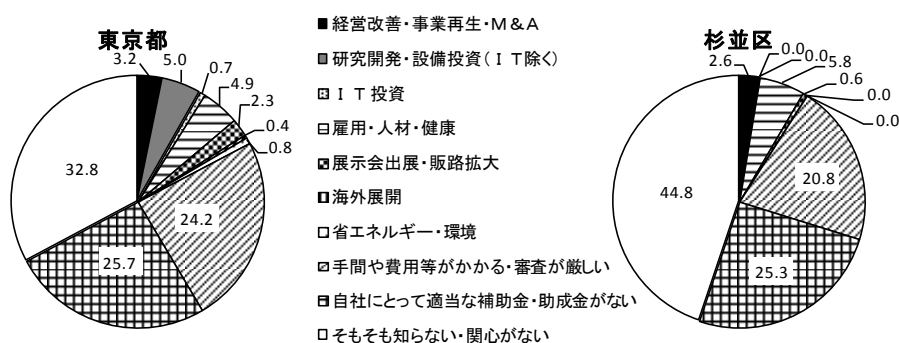
杉並区内の中小企業を対象に、国や都道府県等が実施する中小企業支援に係る補助金や助成制度（以下、補助金制度等という）について調査したところ、補助金制度等を活用したことがある企業は全体の 9.1%であり、特に役立ったものとして挙げられた上位項目は「雇用・人材・健康」（5.8%）、「経営改善・事業再生・M&A」（2.6%）であった。

業種別に見ると、「雇用・人材・健康」は建設業（11.1%）、サービス業（7.3%）、小売業（2.6%）で最も高く、「経営改善・事業再生・M&A」は不動産業（5.6%）で最も高くなっている。製造業は「経営改善・事業再生・M&A」と「雇用・人材・健康」、「展示会出展・販路拡大」が同率（7.1%）、卸売業は「経営改善・事業再生・M&A」と「雇用・人材・健康」が同率（6.7%）で最も高くなっている。

また、補助金制度等を活用したことがない企業は全体の 90.9%であり、活用したことがない理由の内訳は「そもそも知らない・関心がない」（44.8%）、「自社にとって適当な補助金・助成金がない」（25.3%）、「手間や費用等がかかる・審査が厳しい」（20.8%）であった。

なお、東京都と比較すると、補助金制度等を活用したことがない企業は、東京都（82.7%）より杉並区が 8.2ポイント高くなっている。

役に立ったと考える補助金や助成制度



問 2. 役に立ったと考える商談会やビジネスフェア

役に立ったと考える商談会やビジネスフェアについては、「ビジネスフェア（業者向け）に来場」（8.6%）の割合が最も高く、次いで「ビジネスフェア（業者向け）に出展」（3.6%）となった。

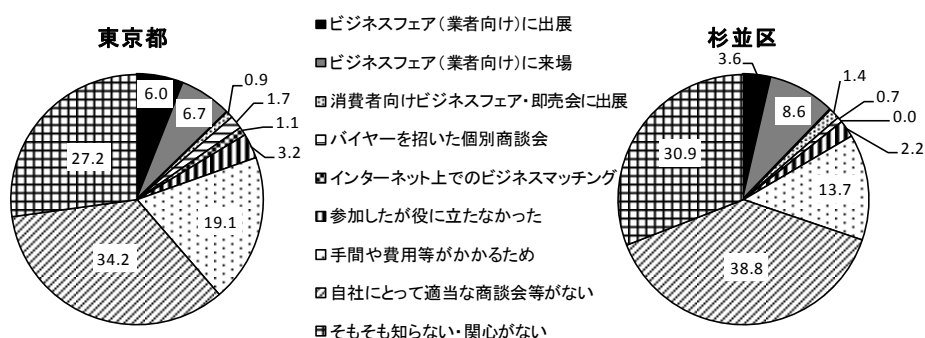
業種別に見ると、「ビジネスフェア（業者向け）に来場」は建設業（24.0%）、不動産業（12.5%）で最も高く、「ビジネスフェア（業者向け）に出展」は製造業（27.3%）、「消費者向けビジネスフェア・即売会に出展」は小売業（5.7%）、「参加したが役に立たなかった」はサービス業（5.6%）でそれぞれ最も高くなっている。

従業員規模別で見ると、「ビジネスフェア（業者向け）に来場」と回答した企業は、従業員規模 30 人～39 人（20.0%）でのみ「ビジネスフェア（業者向け）に出展」と同率だったが、それ以外の従業員規模では、いずれも最も高くなっている。

また、商談会等に参加したことがない企業は全体の83.4%であり、参加したことがない理由の内訳は「自社にとって適当な商談会等がない」(38.8%)、「そもそも知らない・関心がない」(30.9%)、「手間や費用等がかかるため」(13.7%)であった。

なお、東京都と比較すると、「ビジネスフェア（業者向け）に来場」は、東京都（6.7%）より杉並区が1.9ポイント高くなっている。

役に立ったと考える商談会やビジネスフェア



問3. 役に立ったと考える公的機関等のセミナー

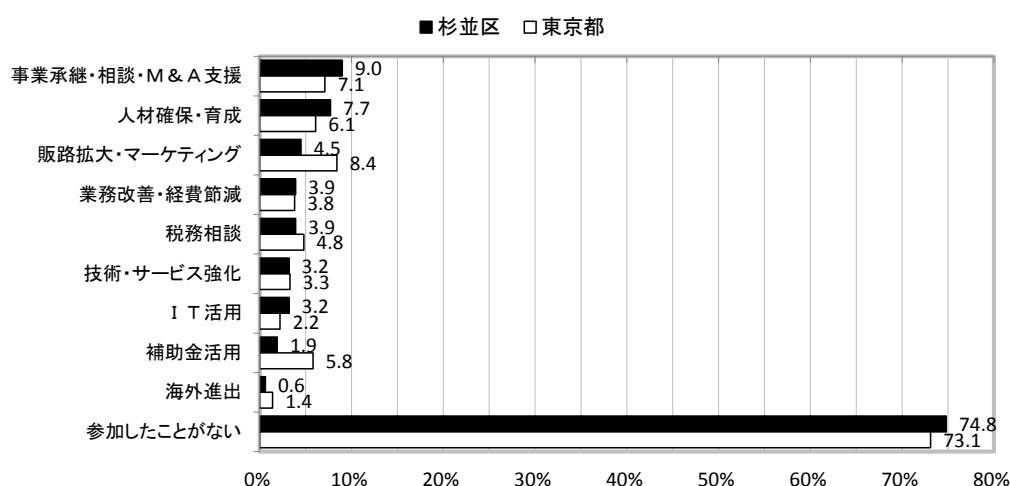
役に立ったと考える公的機関等のセミナーについて調査したところ（最大3項目）、「事業承継・相談・M&A支援」(9.0%)が最も高く、次いで「人材確保・育成」(7.7%)、「販路拡大・マーケティング」(4.5%)が続いた。

業種別に見ると、「事業承継・相談・M&A支援」はすべての業種で回答があり、製造業(21.4%)、卸売業(12.5%)、不動産業(11.1%)、小売業(5.1%)では同率含め最も高くなっている。「人材確保・育成」は建設業(18.5%)、サービス業(9.8%)、小売業(5.1%)で同率含め最も高くなっている。

なお、公的機関等のセミナーに参加したことがない企業は全体の74.8%であった。

また、東京都との比較では、「販路拡大・マーケティング」と回答した企業は、東京都(8.4%)より杉並区が3.9ポイント低く、「補助金活用」と回答した企業についても東京都(5.8%)より杉並区が3.9ポイント低くなっている。

役に立ったと考える公的機関等のセミナー



問4. 専門家派遣や相談窓口で役に立った分野

公共機関や金融機関が行っている専門家派遣や相談窓口については、「税務・財務・会計」(10.3%)の割合が最も高く、次いで「販路開拓・営業支援」(6.5%)、「技術・サービス開発」(3.2%)と続いている。

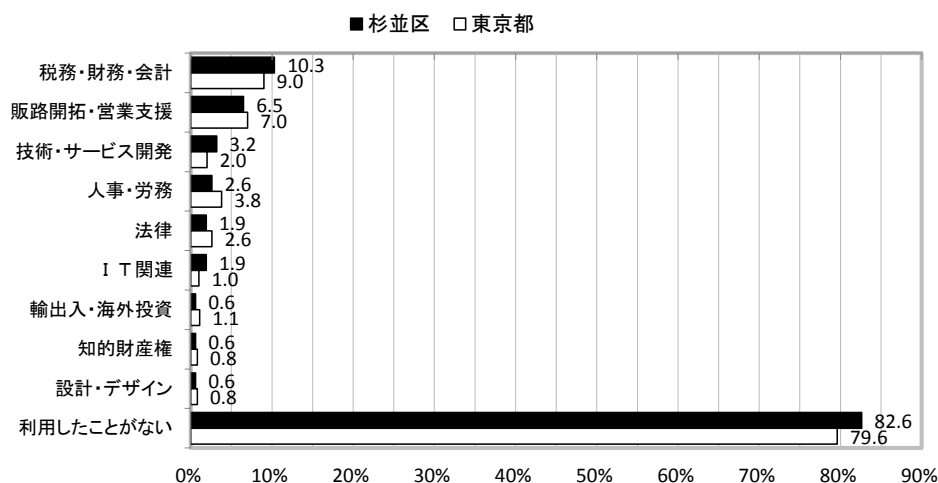
業種別に見ると、「税務・財務・会計」はすべての業種で回答があり、小売業(15.4%)、建設業(14.8%)、卸売業(6.3%)、サービス業(4.9%)、では同率含め最も高くなっている。「販路開拓・営業支援」は製造業(21.4%)、サービス業(4.9%)で同率含め最も高くなっている。「法律」は不動産業(16.7%)でのみ回答があり、最も高くなっている。

従業員規模別で見ると、「税務・財務・会計」と回答した企業は、従業員規模 5 人～9 人 (25.6%)、1 人～4 人 (6.6%) で最も高くなっている。

なお、公共機関や金融機関が行っている専門家派遣や相談窓口を利用したことがない企業は全体の 82.6% であった。

また、東京都との比較では、公共機関や金融機関が行っている専門家派遣や相談窓口を利用したことがない企業は、東京都 (79.6%) より杉並区が 3.0 ポイント高くなっている。

専門家派遣や相談窓口で役に立った分野



問 5. 各種支援制度の主な情報入手経路

支援制度を利用するにあたり、それらの情報を主にどこから入手しているか調査したところ (最大 3 項目)、「メインバンク」(29.0%) が最も高く、次いで「商工会議所・商工会」(8.4%)、「知人・同業者等」(7.7%) が続いた。

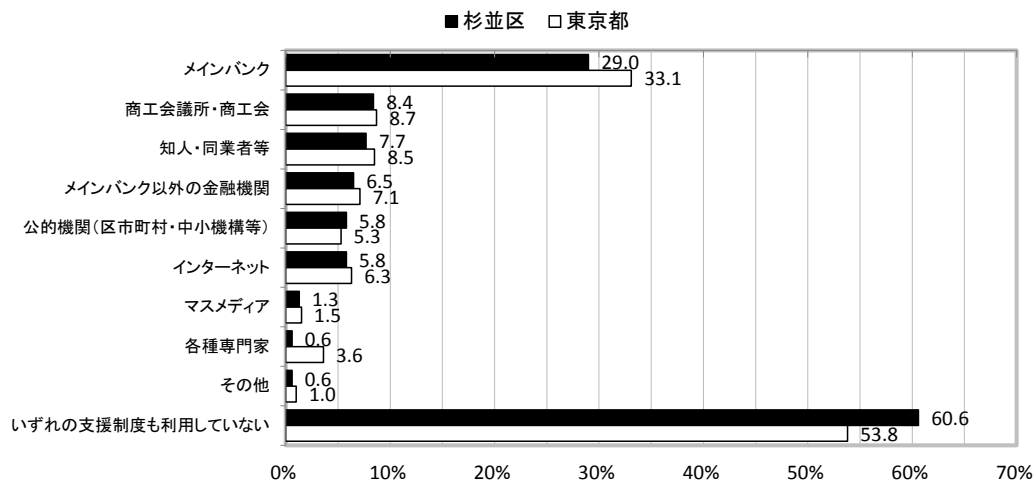
業種別に見ると、「メインバンク」は同率含めすべての業種で最も高く、製造業 (42.9%)、建設業 (33.3%) 不動産業 (33.3%)、小売業 (25.6%)、サービス業 (24.4%) となっている。卸売業では「メインバンク」と「商工会議所・商工会」が同率 (25.0%) で最も高くなっている。

従業員規模別では、30 人～39 人でのみ「メインバンク」と「商工会議所・商工会」が同率 (16.7%) だが、それ以外の従業員規模では「メインバンク」が最も高くなっている。

なお、いずれの支援制度も利用したことがない企業は全体の 60.6% であった。

また、東京都との比較では、いずれの支援制度も利用したことがない企業は、東京都 (53.8%) より杉並区が 6.8 ポイント高くなっている。

各種支援制度の主な情報入手経路



中小企業景況調査 比較表

(平成30年4月～6月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-28	-4
売上額		-19	-1
受注残		-11	0
収益		-16	-3
販売価格		-16	0
原材料価格		12	18
原材料在庫		-1	2
資金繰り		-25	-8
雇用	残業時間	-14	2
	人手	-7	-13
同期比	売上額	-22	3
	収益	-22	-2
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	36
	② 同業者間の競争の激化	43	28
	③ 利幅の縮小	29	18
	④ 大手企業との競争の激化	21	9
	⑤ 生産能力の不足	7	4
重点経営施策	① 販路を広げる	64	57
	② 経費を節減する	43	41
	③ 提携先を見つける	14	9
	④ 新製品・技術を開発する	14	13
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	7	5
借入の難易度		0	1

[来期の景況見通し]

業況		-30	-2
売上額		-21	1
受注残		-11	1
収益		-14	-1
販売価格		-9	0
原材料価格		17	16
原材料在庫		2	1
資金繰り		-27	-7
雇用	残業時間	-14	1
	人手	-7	-13

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-28	-6
売上額		-15	-2
収益		-19	-1
販売価格		-2	4
仕入価格		20	18
在庫		-1	6
資金繰り		-12	-8
雇用	残業時間	0	0
	人手	-13	-11
同期比	売上額	-31	1
	収益	-25	2
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	44	41
	② 売上の停滞・減少	31	36
	③ 利幅の縮小	19	17
	④ 小口注文・多頻度配送の増加	13	6
	⑤ 輸入品との競争の激化	13	8
重点経営施策	① 経費を節減する	56	43
	② 販路を広げる	38	63
	③ 情報力を強化する	19	20
	④ 輸入品の取扱いを増やす	13	2
	⑤ 教育訓練を強化する	13	3
借入の難易度		-13	2

[来期の景況見通し]

業況		-22	-2
売上額		-21	0
収益		-20	-1
販売価格		-3	5
仕入価格		21	15
在庫		-3	4
資金繰り		-14	-7
雇用	残業時間	-6	-2
	人手	-13	-11

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-27	-20	-	-23	-37	-17	-6	-19	-50	-28	
売上額	-16	-15	-	-12	-33	-15	-4	-14	-7	-22	
収益	-17	-16	-	-16	-33	-19	-13	-15	-8	-22	
販売価格	2	1	-	-4	-10	0	15	5	3	-5	
仕入価格	12	11	-	5	27	21	24	16	0	3	
在庫	7	4	-	2	-12	0	16	4	8	11	
資金繰り	-13	-15	-	-18	-15	-15	-9	-15	-15	-18	
雇用	残業時間	-3	-1	0	0	-10	-2	0	1	0	-1
	人手	-13	-10	0	-5	-20	-16	-8	-10	0	-6
同期比	売上額	-5	-13	0	-12	-20	-12	8	-10	0	-18
	収益	-10	-15	0	-19	-30	-14	0	-11	0	-23
	販売価格	-8	3	0	-2	0	6	-15	6	-13	-5
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	41	41	-	48	30	41	46	39	25	48
	② 大型店との競争の激化	28	28	-	36	20	16	39	32	38	28
	③ 商店街の集客力の低下	23	16	-	10	30	18	15	16	38	17
	④ 利幅の縮小	18	11	-	14	30	15	15	9	13	10
	⑤ 同業者間の競争の激化	18	28	-	31	10	32	23	26	25	30
重点 経営 施策	① 経費を節減する	41	40	-	41	30	50	31	38	50	38
	② 品揃えを改善する	39	34	-	31	30	24	54	37	13	42
	③ 商店街事業を活性化させる	28	16	-	14	30	18	39	17	25	18
	④ 売れ筋商品を取り扱う	18	21	-	24	-	8	39	23	13	28
	⑤ 宣伝・広告を強化する	15	24	-	14	10	30	8	22	13	23
借入の難易度	-14	-8	-	-3	0	-5	-9	-6	0	-12	

[来期の景況見通し]

業況	-20	-19	-	-30	-18	-16	-1	-18	-50	-25	
売上額	-12	-12	-	-11	-7	-12	6	-11	-3	-16	
収益	-11	-14	-	-18	-12	-17	-9	-13	5	-16	
販売価格	-2	2	-	-3	-10	2	-1	5	9	-2	
仕入価格	4	10	-	8	30	22	-5	13	3	2	
在庫	4	3	-	3	-11	0	7	2	9	9	
資金繰り	-15	-14	-	-16	-18	-15	-5	-12	-14	-16	
雇用	残業時間	-3	-2	0	0	-10	-2	0	-1	0	-1
	人手	-8	-10	0	-5	-10	-15	0	-11	0	-5

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-18	-6	-26	-20	5	-8
売上額		-7	-2	-23	-16	19	-2
収益		-12	-6	-23	-17	15	-6
料金価格		2	0	-4	-3	1	-1
材料価格		7	11	-6	8	1	9
資金繰り		-7	-6	-16	-11	5	-11
雇用	残業時間	-2	0	0	-2	0	-2
	人手	-17	-22	-6	-9	-17	-16
同期比	売上額	0	-1	-24	-15	17	1
	収益	-7	-5	-24	-17	17	-7
経営上の 問題点	① 同業者間の競争の激化	46	40	53	46	50	38
	② 売上の停滞・減少	29	30	41	36	33	33
	③ 人手不足	17	25	-	10	-	19
	④ 利幅の縮小	15	14	-	7	17	17
	⑤ 人件費の増加	12	16	6	8	-	5
重点 経営 施策	① 経費を節減する	46	41	41	41	67	42
	② 販路を広げる	37	40	35	28	67	51
	③ 宣伝・広告を強化する	22	21	35	28	17	16
	④ 人材を確保する	20	24	6	8	-	10
	⑤ 教育訓練を強化する	12	9	6	4	-	4
借入の難易度		10	0	25	-6	0	-4

[来期の景況見通し]

業況		-7	-5	-19	-20	23	-8
売上額		-3	0	-23	-15	33	-5
収益		-5	-4	-21	-16	29	-5
料金価格		2	0	-1	-2	-2	-4
材料価格		6	10	-2	8	0	7
資金繰り		-3	-5	-3	-9	3	-8
雇用	残業時間	-2	0	0	-3	0	-4
	人手	-17	-22	-6	-9	-17	-17

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	20	15	
売上額	26	16	
受注残	22	17	
施工高	15	15	
収益	7	9	
請負価格	17	7	
材料価格	51	27	
在庫	-6	1	
資金繰り	-8	0	
雇用	残業時間	4	2
	人手	-33	-30
同期比	売上額	41	17
	収益	19	12
経営上の問題点	① 人手不足	44	38
	② 材料価格の上昇	30	19
	③ 人件費の増加	22	12
	④ 天候の不順	19	8
	⑤ 下請の確保難	19	15
重点経営施策	① 経費を節減する	56	41
	② 販路を広げる	44	43
	③ 人材を確保する	37	41
	④ 技術力を高める	33	23
	⑤ 情報力を強化する	11	19
借入の難易度	7	9	

[来期の景況見通し]

業況	12	14	
売上額	23	14	
受注残	15	14	
施工高	12	13	
収益	12	8	
請負価格	21	6	
材料価格	35	23	
在庫	-10	0	
資金繰り	-8	-1	
雇用	残業時間	11	4
	人手	-30	-32

不動産業

[今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	12	8	
売上額	7	7	
収益	10	6	
販売価格	14	10	
仕入価格	23	17	
在庫	-12	-11	
資金繰り	3	3	
雇用	残業時間	-6	0
	人手	-11	-8
同期比	売上額	0	6
	収益	0	5
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	72	41
	② 商品物件の高騰	28	24
	③ 商品物件の不足	28	33
	④ 利幅の縮小	28	15
	⑤ 人件費の増加	17	4
重点経営施策	① 情報力を強化する	67	50
	② 経費を節減する	50	30
	③ 宣伝・広告を強化する	28	27
	④ 販路を広げる	22	34
	⑤ 提携先を見つける	17	10
借入の難易度	18	7	

[来期の景況見通し]

業況	23	8	
売上額	20	6	
収益	20	5	
販売価格	17	8	
仕入価格	22	16	
在庫	-17	-11	
資金繰り	4	2	
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-11	-9

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(平成30年4月～6月期)

製造業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対 前期比	30年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良 い	6.7	13.3	7.1	14.3	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1		14.3	
	普 通	60.0	60.0	50.0	64.3	60.0	78.6	71.5	66.7	78.6	64.3	57.2	85.8	71.5	57.2	64.3	78.6			50.0	
	悪 い	33.3	26.7	42.9	21.4	26.7	14.3	21.4	20.0	14.3	21.4	35.7	7.1	21.4	35.7	28.6	14.3			35.7	
	D・I	-26.6	-13.4	-35.8	-7.1	-13.4	-7.2	-14.3	-6.7	-7.2	-7.1	-28.6	0.0	-14.3	-28.6	-21.5	-7.2				-21.4
	修正値	-27.3	-28.3	-25.3	-10.4	-16.4	-1.1	-26.7	-3.1	-8.8	-21.6	-16.1	-1.8	-16.0	-18.3	-28.0	-3.0	-12.0			-30.0
	傾向値	-44.6		-36.8		-30.8		-24.9		-20.1		-16.8		-16.0		-17.0					
売上額	増 加	6.7	13.3	-	20.0	-	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1	7.1			14.3	
	変 ら ず	66.6	66.7	71.4	60.0	73.3	92.9	71.5	66.7	71.5	85.8	64.3	78.6	64.3	78.6	71.5	71.5			57.1	
	減 少	26.7	20.0	28.6	20.0	26.7	7.1	21.4	20.0	21.4	7.1	28.6	14.3	28.6	21.4	21.4	21.4			28.6	
	D・I	-20.0	-6.7	-28.6	0.0	-26.7	-7.1	-14.3	-6.7	-14.3	0.0	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-14.3	-14.3				-14.3
	修正値	-19.2	-16.8	-18.5	-2.9	-31.0	-1.1	-22.4	-5.8	-15.6	-12.0	-11.2	-9.3	-22.4	-13.7	-19.2	-10.9	3.2			-21.4
	傾向値	-29.9		-25.8		-25.1		-24.0		-21.7		-20.1		-18.6		-17.9					
受注残	増 加	6.7	20.0	-	6.7	-	-	7.1	6.7	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1			14.3	
	変 ら ず	66.6	60.0	78.6	73.3	86.7	92.9	85.8	80.0	85.8	85.7	71.5	85.8	78.6	78.6	78.6	85.8			71.4	
	減 少	26.7	20.0	21.4	20.0	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	-	21.4	7.1	14.3	14.3	14.3	7.1			14.3	
	D・I	-20.0	0.0	-21.4	-13.3	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	0.0	14.3	-14.3	0.0	-7.2	-7.2	-7.2	0.0				0.0
	修正値	-22.4	-10.6	-17.8	-13.6	-9.3	-5.3	-9.7	-0.8	-4.9	-0.8	-8.0	-0.1	-2.2	-1.5	-11.2	9.3	-9.0			-10.6
	傾向値	-25.2		-23.4		-21.6		-17.0		-11.2		-7.8		-6.1		-6.3					
収益	増 加	-	20.0	-	-	13.3	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1			14.3	
	変 ら ず	73.3	60.0	85.7	80.0	73.4	92.9	78.6	80.0	71.5	92.9	64.3	78.6	78.6	71.5	71.5	78.6			64.3	
	減 少	26.7	20.0	14.3	20.0	13.3	7.1	14.3	6.7	21.4	-	28.6	14.3	14.3	21.4	21.4	14.3			21.4	
	D・I	-26.7	0.0	-14.3	-20.0	0.0	-7.1	-7.2	6.6	-14.3	7.1	-21.5	-7.2	-7.2	-14.3	-14.3	-7.2				-7.1
	修正値	-28.6	-8.4	-6.3	-21.4	-2.2	-5.2	-14.8	8.8	-15.9	-3.5	-13.3	-7.0	-10.6	-8.5	-16.4	-4.2	-5.8			-13.7
	傾向値	-30.7		-25.7		-19.9		-14.5		-10.5		-9.9		-11.7		-13.4					
価格動向	販 売 価 格	0.0	-6.7	-14.3	-6.6	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-14.3			-7.1	
	〃 修正値	-3.1	-9.9	-11.9	-6.8	10.9	-3.8	-4.6	12.3	-5.6	-3.2	0.7	-1.9	-11.3	-5.6	-15.6	-9.2	-4.3			-8.6
	〃 傾向値	-2.2		-2.5		-1.1		-1.1		-1.9		-0.1		-1.0		-5.4					
	原 材 料 価 格	20.0	6.6	7.1	26.7	20.0	7.1	7.2	20.0	-7.1	7.1	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0			14.3	
	〃 修正値	21.3	7.4	10.4	24.0	16.8	9.8	5.4	17.0	-4.0	9.8	30.2	-0.9	-0.7	17.2	12.4	0.2	13.1			17.2
	〃 傾向値	19.7		17.6		16.5		15.2		10.2		9.5		9.7		8.1					
在庫金繰り	原材料在庫数量	-6.7	-20.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1			0.0	
	〃 修正値	-3.3	-19.8	1.5	-6.2	-1.2	0.2	-1.5	0.8	3.1	0.6	1.5	0.3	-6.4	0.2	-0.9	-5.4	5.5		1.6	
	資金繰り	-13.3	-20.0	-7.1	-13.3	-13.3	-14.3	-14.3	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-7.1	-14.3	-7.2	-28.6	-14.3				-28.6
	〃 修正値	-13.9	-23.2	-7.7	-14.0	-12.2	-16.0	-16.8	1.9	-14.3	-4.9	-14.3	-7.2	-13.9	-7.0	-25.3	-12.6	-11.4			-26.6
前年同期比	売 上 額	-13.4		-21.5		-26.7		-35.7		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5					
	収 益	-26.6		-21.5		0.0		-28.6		-21.5		-21.5		-7.2		-21.5					
雇用	残 業 時 間	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	-7.1	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	-7.1	-14.3	-7.1			-14.3	
	人 手	-6.7	6.7	-7.1	-6.7	-6.7	-7.1	-7.1	-6.7	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0				-7.1
借入金	借入をした (%)	33.3	33.3	21.4	33.3	21.4	21.4	21.4	28.6	21.4	21.4	28.6	21.4	28.6	28.6	28.6	28.6			28.6	
	借入をしなない (%)	66.7	66.7	78.6	66.7	78.6	78.6	78.6	71.4	78.6	78.6	71.4	78.6	71.4	71.4	71.4	71.4			71.4	
	借入難易度	-8.4		-22.2		-27.3		-10.0		-11.1		-27.3		-10.0		0.0					
有効回答事業所数		15		14		15		14		14		14		14		14					

製造業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		30年		30年		対前期比	30年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.7	-6.6	-14.3	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	0.0
	実施した	0.0	21.4	0.0	14.3	13.3	7.7	14.3	13.3	14.3	14.3	0.0	15.4	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	
	事業用地・建物	-	33.3	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	-	50.0
	機械・設備の新・増設	-	66.7	-	50.0	-	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-	25.0	-	50.0	-	50.0
	機械・設備の更改	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0	-	-	-	-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	車両	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	100.0	78.6	100.0	85.7	86.7	92.3	85.7	86.7	85.7	85.7	100.0	84.6	100.0	71.4	100.0	85.7	85.7	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	60.0	-	64.3	-	66.7	-	64.3	-	64.3	-	57.1	-	50.0	-	50.0	-	-
人手不足		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	7.1	-	-	
大手企業との競争の激化		13.3	-	7.1	-	13.3	-	14.3	-	14.3	-	21.4	-	21.4	-	21.4	-	-	
同業者間の競争の激化		60.0	-	50.0	-	53.3	-	50.0	-	50.0	-	42.9	-	42.9	-	42.9	-	-	
親企業による選別の強化		6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
輸入製品との競争の激化		6.7	-	7.1	-	6.7	-	7.1	-	7.1	-	7.1	-	-	-	7.1	-	-	
合理化の不足		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	14.3	-	-	-	-	
利幅の縮小		33.3	-	21.4	-	40.0	-	35.7	-	42.9	-	50.0	-	35.7	-	28.6	-	-	
原材料高		20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	-	
販売納入先からの値下げ要請		6.7	-	-	-	-	-	14.3	-	-	-	21.4	-	-	-	7.1	-	-	
仕入先からの値上げ要請		13.3	-	7.1	-	13.3	-	14.3	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
人件費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
人件費以外の経費増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
工場・機械の狭小・老朽化		-	-	7.1	-	6.7	-	7.1	-	7.1	-	14.3	-	7.1	-	7.1	-	-	
生産能力の不足		13.3	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-	-	-	7.1	-	-	
下請の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天候の不順		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
為替レートの変動	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-	6.7	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
問題なし	6.7	-	14.3	-	6.7	-	-	-	7.1	-	7.1	-	14.3	-	7.1	-	-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	66.7	-	50.0	-	60.0	-	64.3	-	57.1	-	71.4	-	57.1	-	64.3	-	-	
	経費を節減する	66.7	-	71.4	-	73.3	-	64.3	-	64.3	-	50.0	-	50.0	-	42.9	-	-	
	情報力を強化する	13.3	-	14.3	-	20.0	-	21.4	-	14.3	-	14.3	-	21.4	-	-	-		
	新製品・技術を開発する	13.3	-	-	-	13.3	-	7.1	-	7.1	-	14.3	-	14.3	-	14.3	-		
	不採算部門を整理・縮小する	6.7	-	14.3	-	13.3	-	14.3	-	14.3	-	7.1	-	7.1	-	-	-		
	提携先を見つける	13.3	-	7.1	-	6.7	-	7.1	-	7.1	-	7.1	-	-	-	14.3	-		
	機械化を推進する	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	人材を確保する	20.0	-	-	-	-	-	7.1	-	14.3	-	7.1	-	7.1	-	7.1	-		
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	13.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	工場・機械を増設・移転する	6.7	-	7.1	-	-	-	7.1	-	7.1	-	7.1	-	7.1	-	7.1	-		
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	6.7	-	21.4	-	6.7	-	7.1	-	14.3	-	14.3	-	21.4	-	14.3	-	-		
有効回答事業所数	15	15	14	14	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	

卸売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対 前期比	30年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良 い	12.5	17.6	6.3	12.5	5.9	6.3	5.9	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	5.9	-	-	-	-	-	
	普 通	56.2	53.0	68.7	56.2	64.7	62.4	70.6	58.9	58.8	70.6	64.7	70.6	62.4	70.6	68.7	56.2	75.0		75.0	
	悪 い	31.3	29.4	25.0	31.3	29.4	31.3	23.5	23.5	29.4	23.5	29.4	17.6	31.3	23.5	31.3	43.8			25.0	
	D・I	-18.8	-11.8	-18.7	-18.8	-23.5	-25.0	-17.6	-5.9	-17.6	-17.6	-23.5	-5.8	-25.0	-17.6	-31.3	-43.8				-25.0
	修正値	-20.8	-12.9	-11.1	-17.6	-24.2	-12.3	-15.6	-12.4	-18.9	-15.1	-18.6	-8.0	-28.0	-8.5	-28.0	-47.0	0.0			-21.5
	傾向値	-2.0		-4.1		-9.4		-16.0		-19.5		-20.0		-20.7		-22.6					
売上額	増 加	18.8	11.8	18.8	6.3	5.9	12.5	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	-	6.3	-			6.3	
	変 ら ず	49.9	64.7	56.2	74.9	76.5	62.5	82.3	58.9	76.4	82.3	52.9	82.3	68.7	82.4	68.7	75.0			68.7	
	減 少	31.3	23.5	25.0	18.8	17.6	25.0	5.9	23.5	11.8	11.8	41.2	5.9	25.0	17.6	25.0	25.0			25.0	
	D・I	-12.5	-11.7	-6.2	-12.5	-11.7	-12.5	5.9	-5.9	0.0	-5.9	-35.3	5.9	-18.7	-17.6	-18.7	-25.0				-18.7
	修正値	-14.0	-16.3	-5.7	-2.1	-12.0	-7.4	10.1	-8.5	-0.9	-10.3	-30.7	11.5	-21.5	-13.1	-14.5	-25.4	7.0			-21.4
	傾向値	-6.3		-5.4		-5.4		-5.4		-4.6		-6.6		-11.2		-15.1					
収益	増 加	18.8	11.8	12.5	6.3	-	6.3	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	6.3	-	6.3	-			6.3	
	変 ら ず	56.2	70.6	62.5	74.9	76.5	68.7	76.4	70.6	64.7	82.3	58.8	88.2	62.4	76.5	68.7	81.2			68.7	
	減 少	25.0	17.6	25.0	18.8	23.5	25.0	11.8	23.5	23.5	11.8	35.3	5.9	31.3	23.5	25.0	18.8			25.0	
	D・I	-6.2	-5.8	-12.5	-12.5	-23.5	-18.7	0.0	-17.6	-11.7	-5.9	-29.4	0.0	-25.0	-23.5	-18.7	-18.8				-18.7
	修正値	-7.2	-9.0	-11.0	-10.1	-20.8	-11.7	-2.8	-17.8	-9.1	-7.7	-24.7	-0.6	-25.7	-17.7	-18.9	-20.1	6.8			-19.8
	傾向値	-2.6		-2.3		-4.7		-8.3		-11.2		-14.0		-16.3		-18.9					
価格動向	販売価格	0.0	5.8	6.2	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.7	-6.3	0.0	0.0	-12.5			0.0	
	〃 修正値	3.0	1.0	8.7	12.5	-5.0	19.3	-2.2	-1.7	2.1	-4.1	1.3	-11.1	-9.3	2.7	-1.8	-10.3	7.5			-2.6
	〃 傾向値	6.1		4.2		2.3		1.6		1.6		0.8		-0.8		-1.6					
	仕入価格	31.3	23.5	18.8	12.5	17.6	12.5	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9	12.5	17.6	18.8	0.0			18.8	
	〃 修正値	29.9	25.8	21.8	14.4	15.3	16.3	11.2	11.2	5.0	7.0	9.2	7.3	12.5	21.6	19.9	-1.2	7.4			20.7
	〃 傾向値	42.3		36.7		30.2		23.6		16.7		11.9		9.7		9.9					
在庫金繰り	在庫数量	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.9	-5.9	-11.8	-5.9	0.0	-5.9	0.0	-6.3			0.0	
	〃 修正値	8.7	-2.2	2.4	2.2	0.4	1.3	-6.1	1.8	-4.1	-7.4	-6.7	-3.9	0.9	-4.9	-0.8	-1.5	-1.7		-3.1	
	資金繰り	-18.7	-23.5	-25.0	-12.5	-29.4	-12.5	-11.7	-29.4	-5.9	-11.7	-23.5	-17.6	-37.5	-29.4	-12.5	-31.3				-6.2
	〃 修正値	-21.8	-26.1	-29.2	-12.4	-21.7	-11.4	-9.0	-24.1	-12.5	-16.0	-25.7	-18.2	-29.7	-28.9	-12.2	-27.0	17.5			-13.6
前年同期比	売上額	-18.7		-6.3		5.9		17.6		-5.9		-35.3		-18.7		-31.2					
	収 益	0.0		0.0		-5.8		5.8		-5.9		-29.4		-12.5		-25.0					
	販売価格	0.0		6.2		-5.9		-5.9		-5.9		0.0		-6.3		0.0					
雇用	残業時間	-6.2	-5.9	6.3	0.0	11.7	12.5	-11.8	11.8	5.9	-5.9	5.9	5.9	-6.2	-5.9	0.0	-6.2			-6.3	
	人 手	-18.8	-17.6	-43.8	-25.0	-35.3	-37.5	-35.3	-29.4	-23.5	-35.3	-29.4	-17.6	-18.8	-29.4	-12.5	-12.5			-12.5	
借入金	借入をした(%)	37.5	11.8	25.0	18.8	17.6	25.0	17.6	11.8	11.8	5.9	23.5	17.6	25.0	23.5	25.0	0.0			6.3	
	借入をしな(%)	62.5	88.2	75.0	81.2	82.4	75.0	82.4	88.2	88.2	94.1	76.5	82.4	75.0	76.5	75.0	100.0			93.7	
	借入 難易度	-30.8		-42.9		-31.3		-18.8		-31.3		-25.0		-20.0		-13.3					
有効回答事業所数		16		16		17		17		17		17		16		16					

卸売業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対前期比	30年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-18.8	0.0	-12.5	-18.8	-17.6	-12.5	-11.8	-17.6	-5.9	-11.8	0.0	-5.9	-12.5	0.0	-6.7
	実施した	0.0	11.8	12.5	0.0	5.9	13.3	11.8	11.8	0.0	11.8	11.8	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	18.8
	事業用地・建物	-	-	100.0	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	66.7
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3
	投資内容																	
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	車両	-	50.0	-	-	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	100.0	88.2	87.5	100.0	94.1	86.7	88.2	88.2	100.0	88.2	88.2	93.7	100.0	93.7	93.7	100.0	81.2
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	12.5		37.5		23.5		23.5		29.4		41.2		43.8		31.3	
人手不足		25.0		18.8		23.5		29.4		23.5		23.5		18.8		12.5		
同業者間の競争の激化		37.5		31.3		17.6		17.6		23.5		29.4		37.5		43.8		
輸入品との競争の激化		31.3		18.8		17.6		17.6		11.8		5.9		12.5		12.5		
流通経路の変化による競争の激化		-		-		-		5.9		5.9		-		6.3		6.3		
合理化の不足		-		-		-		5.9		5.9		5.9		6.3		6.3		
小口注文・多頻度配送の増加		18.8		12.5		11.8		11.8		5.9		11.8		6.3		12.5		
利幅の縮小		6.3		18.8		11.8		23.5		23.5		23.5		18.8		18.8		
取扱商品の陳腐化		12.5		-		-		-		-		-		6.3		-		
販売商品の不足		18.8		6.3		17.6		11.8		5.9		-		6.3		6.3		
販売納入先からの値下げ要請		-		-		5.9		-		-		-		-		-		
仕入先からの値上げ要請		6.3		12.5		11.8		-		-		-		-		6.3		
人件費の増加		25.0		18.8		5.9		5.9		5.9		-		-		-		
人件費以外の経費の増加		-		18.8		11.8		5.9		5.9		5.9		6.3		6.3		
取引先の減少		12.5		-		-		5.9		5.9		5.9		12.5		6.3		
店舗の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-		
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-		
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-		
駐車場の確保難		6.3		-		-		-		-		-		-		-		
天候の不順		6.3		6.3		-		11.8		11.8		17.6		6.3		-		
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動	12.5		6.3		11.8		5.9		5.9		11.8		6.3		6.3			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		6.3		-		-		5.9		5.9		6.3		6.3			
その他	6.3		6.3		5.9		5.9		11.8		5.9		6.3		6.3			
問題なし	12.5		6.3		17.6		-		11.8		11.8		12.5		12.5			
重点経営施策(%)	販路を広げる	56.3		37.5		47.1		58.8		52.9		64.7		50.0		37.5		
	経費を節減する	43.8		62.5		41.2		41.2		47.1		47.1		56.3		56.3		
	品揃えを充実する	25.0		12.5		11.8		23.5		11.8		-		31.3		12.5		
	情報力を強化する	18.8		43.8		17.6		35.3		23.5		29.4		18.8		18.8		
	新しい事業を始める	-		-		5.9		-		-		-		-		-		
	提携先を見つける	18.8		12.5		17.6		17.6		17.6		17.6		18.8		12.5		
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		6.3		
	人材を確保する	37.5		25.0		-		11.8		5.9		11.8		12.5		12.5		
	パート化を図る	25.0		-		-		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	6.3		6.3		11.8		5.9		11.8		5.9		6.3		12.5		
	流通経路の見直しをする	-		6.3		5.9		-		-		-		-		-		
	取引先を支援する	6.3		6.3		5.9		11.8		11.8		5.9		-		6.3		
	輸入品の取扱いを増やす	6.3		6.3		5.9		-		-		-		6.3		12.5		
	労働条件を改善する	6.3		6.3		-		-		-		5.9		6.3		-		
	不動産の有効活用を図る	6.3		6.3		-		-		5.9		-		-		6.3		
その他	6.3		-		11.8		-		-		-		-		-			
特になし	6.3		12.5		17.6		5.9		17.6		17.6		12.5		18.8			
有効回答事業所数		16		16		17		17		17		17		16		16		

小売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対前期比	30年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	10.6	15.6	8.7	6.4	10.6	8.7	10.9	10.9	9.1	6.7	7.7	6.8	12.8	2.6	2.6	5.1		5.1	
	普通	49.0	44.4	54.3	59.6	51.1	54.3	43.5	54.3	54.5	51.1	61.5	68.2	61.6	61.5	69.2	71.8		69.3	
	悪い	40.4	40.0	37.0	34.0	38.3	37.0	45.6	34.8	36.4	42.2	30.8	25.0	25.6	35.9	28.2	23.1		25.6	
	D・I	-29.8	-24.4	-28.3	-27.6	-27.7	-28.3	-34.7	-23.9	-27.3	-35.5	-23.1	-18.2	-12.8	-33.3	-25.6	-18.0		-20.5	
	修正値	-30.4	-24.0	-27.6	-32.8	-27.3	-25.7	-36.0	-24.3	-28.2	-33.1	-23.9	-23.3	-16.6	-31.1	-26.9	-21.2	-10.3	-19.6	
	傾向値	-25.2		-27.8		-28.2		-29.1		-29.8		-28.9		-26.3		-23.3				
売上額	増加	17.0	15.6	15.2	14.9	12.8	10.9	13.0	8.5	11.4	8.9	12.8	9.1	15.4	10.3	7.7	7.7		5.1	
	変らず	57.5	62.2	58.7	68.1	55.3	65.2	47.9	70.2	61.3	53.3	59.0	72.7	61.5	66.6	71.8	74.4		77.0	
	減少	25.5	22.2	26.1	17.0	31.9	23.9	39.1	21.3	27.3	37.8	28.2	18.2	23.1	23.1	20.5	17.9		17.9	
	D・I	-8.5	-6.6	-10.9	-2.1	-19.1	-13.0	-26.1	-12.8	-15.9	-28.9	-15.4	-9.1	-7.7	-12.8	-12.8	-10.2		-12.8	
	修正値	-7.2	-8.9	-8.7	-6.8	-18.8	-6.9	-29.3	-15.3	-14.4	-27.7	-14.1	-13.0	-9.8	-10.1	-16.1	-13.0	-6.3	-11.6	
	傾向値	-6.2		-7.5		-9.4		-13.4		-17.1		-18.6		-17.7		-14.6				
収益	増加	12.8	13.3	13.0	14.9	10.6	10.9	13.0	8.5	11.4	6.7	12.8	9.1	12.8	10.3	5.1	7.7		2.6	
	変らず	61.7	60.0	52.2	70.2	57.5	60.8	50.0	66.0	59.1	60.0	59.0	70.4	64.1	66.6	77.0	71.8		82.0	
	減少	25.5	26.7	34.8	14.9	31.9	28.3	37.0	25.5	29.5	33.3	28.2	20.5	23.1	23.1	17.9	20.5		15.4	
	D・I	-12.7	-13.4	-21.8	0.0	-21.3	-17.4	-24.0	-17.0	-18.1	-26.6	-15.4	-11.4	-10.3	-12.8	-12.8	-12.8		-12.8	
	修正値	-10.3	-14.8	-19.5	-5.4	-23.3	-13.0	-27.5	-18.1	-16.5	-25.0	-14.0	-16.0	-13.2	-11.7	-16.8	-13.8	-3.6	-11.1	
	傾向値	-15.7		-17.0		-18.2		-18.9		-20.6		-20.5		-18.3		-15.6				
価格動向	販売価格	-2.1	2.2	4.4	4.2	2.1	4.4	-6.6	-6.4	0.0	-8.9	0.0	0.0	2.6	-2.6	2.5	-2.6		-5.1	
	修正値	1.0	3.4	5.3	6.3	-1.9	2.8	-7.3	-8.7	3.2	-6.9	-0.4	1.9	-0.5	-5.9	2.2	-3.9	2.7	-2.2	
	傾向値	5.4		3.8		2.5		0.6		-0.3		-0.6		-1.1		0.1				
	仕入価格	10.6	11.1	21.7	12.8	14.9	15.2	10.9	12.8	11.4	8.9	17.9	4.6	15.4	10.2	12.8	7.7		2.5	
	修正値	11.6	11.5	19.8	12.9	15.1	12.1	8.2	13.5	14.0	8.8	15.1	6.2	16.0	7.0	12.0	9.3	-4.0	4.1	
	傾向値	14.8		14.8		15.7		15.1		14.6		14.3		13.8		14.1				
在庫・繰り	在庫数量	2.1	4.5	0.0	0.0	2.1	-2.2	4.4	0.0	4.6	2.2	5.1	4.6	15.4	5.1	7.7	15.4		5.1	
	修正値	3.9	2.6	-2.3	4.6	5.0	-4.2	2.7	0.6	5.8	-0.2	4.0	8.3	16.1	3.4	6.7	14.9	-9.4	4.1	
	資金繰り	-19.1	-6.6	-17.4	-14.8	-19.2	-17.4	-21.7	-19.2	-13.6	-22.2	-7.7	-11.4	-5.1	-7.7	-10.2	-5.2		-12.8	
	修正値	-17.1	-9.3	-17.5	-14.3	-19.4	-16.6	-24.2	-18.0	-13.1	-25.0	-8.8	-12.7	-6.0	-8.4	-13.3	-5.5	-7.3	-15.2	
前年同期比	売上額	-6.3		-10.9		-19.2		-26.1		-13.7		-12.8		-12.8		-5.1				
	収益	-14.9		-17.4		-21.3		-28.2		-15.9		-18.0		-15.3		-10.2				
	販売価格	4.2		6.5		2.2		0.0		2.2		5.1		5.1		-7.7				
雇用	残業時間	0.0	0.0	0.0	4.3	2.2	0.0	-2.1	4.3	-2.3	-4.4	-2.5	0.0	-2.6	0.0	-2.6	-2.6		-2.7	
	人手	-8.5	-8.9	-4.4	-17.0	-6.4	-4.4	-10.9	-14.9	-6.9	-2.3	-17.9	-9.1	-12.8	-16.2	-12.8	-10.3		-8.1	
	借入をした (%)	6.4	4.4	6.5	6.4	2.1	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	7.7	4.5	10.3	0.0	7.7	2.6		2.6	
	借入をしない (%)	93.6	95.6	93.5	93.6	97.9	100.0	100.0	100.0	97.7	95.5	92.3	95.5	89.7	100.0	92.3	97.4		97.4	
借入難易度	-11.8		-18.7		-25.0		-15.1		-15.7		-20.0		-9.4		-13.8					
有効回答事業所数		47		46		47		46		44		39		39		39				

小売業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対前期比	30年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向（％）	現在の設備	-8.5	-4.4	-8.7	-8.5	-2.2	-8.7	-4.3	-4.3	-6.8	-6.7	-2.6	-6.8	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	
	実施した	2.1	4.4	4.4	4.3	0.0	0.0	0.0	2.2	4.7	6.7	2.7	4.9	2.6	8.3	5.4	2.7		2.7	2.7	
	事業用土地・建物	-	50.0	-	50.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	事務機器	-	-	50.0	-	-	-	-	-	100.0	33.3	100.0	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-
	車両	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	33.3	-	-	-	100.0	33.3	50.0	-	-	-	100.0	100.0
	その他	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	33.3	-	-	-	33.3	50.0	100.0	-	-	-	-
	実施しない	97.9	95.6	95.6	95.7	100.0	100.0	100.0	97.8	95.3	93.3	97.3	95.1	97.4	91.7	94.6	97.3		97.3	97.3	
	その他	10.6	-	-	2.1	2.2	-	2.2	-	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	46.8		52.2		48.9		54.3		47.7		51.3		41.0		41.0					
	人手不足	8.5		8.7		6.4		6.5		2.3		10.3		5.1		7.7					
	同業者間の競争の激化	31.9		23.9		25.5		19.6		18.2		15.4		12.8		17.9					
	大型店との競争の激化	23.4		26.1		27.7		28.3		20.5		23.1		25.6		28.2					
	輸入製品との競争の激化	2.1		2.2		-		2.2		2.3		2.6		2.6		-					
	利幅の縮小	10.6		10.9		12.8		10.9		13.6		12.8		20.5		17.9					
	取扱商品の陳腐化	2.1		6.5		4.3		4.3		4.5		5.1		5.1		5.1					
	販売商品の不足	8.5		2.2		4.3		2.2		2.3		-		-		-					
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-					
	仕入先からの値上げ要請	10.6		10.9		6.4		10.9		6.8		7.7		12.8		12.8					
	人件費の増加	4.3		4.3		6.4		4.3		4.5		2.6		5.1		7.7					
	人件費以外の経費の増加	4.3		2.2		-		-		2.3		-		-		-					
	取引先の減少	6.4		4.3		4.3		6.5		2.3		5.1		5.1		2.6					
	商圏人口の減少	6.4		8.7		2.1		6.5		4.5		7.7		5.1		2.6					
	商店街の集客力の低下	29.8		30.4		27.7		30.4		29.5		30.8		17.9		23.1					
	店舗の狭小・老朽化	2.1		2.2		4.3		2.2		4.5		7.7		2.6		5.1					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		2.2		2.3		-		-		-					
	天候の不順	8.5		6.5		4.3		4.3		11.4		7.7		5.1		5.1					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		2.6		-		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
その他	10.6		-		2.1		2.2		-		2.6		2.6		2.6		2.6	2.6	2.6		
問題なし	8.5		6.5		8.5		4.3		6.8		5.1		12.8		5.1						
重点経営施策（％）	品揃えを改善する	40.4		47.8		40.4		41.3		34.1		43.6		38.5		38.5					
	経費を節減する	29.8		30.4		31.9		32.6		25.0		20.5		23.1		41.0					
	宣伝・広告を強化する	25.5		28.3		19.1		21.7		20.5		20.5		17.9		15.4					
	新しい事業を始める	2.1		4.3		2.1		4.3		6.8		5.1		5.1		7.7					
	店舗・設備を改装する	8.5		6.5		4.3		2.2		4.5		7.7		5.1		2.6					
	仕入先を開拓・選別する	8.5		4.3		10.6		4.3		4.5		-		5.1		7.7					
	営業時間を延長する	4.3		4.3		2.1		2.2		4.5		2.6		5.1		2.6					
	売れ筋商品を取り扱う	25.5		17.4		19.1		21.7		11.4		17.9		15.4		17.9					
	商店街事業を活性化させる	12.8		10.9		12.8		13.0		13.6		20.5		20.5		28.2					
	機械化を推進する	2.1		-		-		-		-		-		-		-					
	人材を確保する	19.1		6.5		10.6		8.7		4.5		7.7		7.7		12.8					
	パート化を図る	4.3		-		-		-		2.3		-		-		-					
	教育訓練を強化する	2.1		-		-		-		-		2.6		2.6		-					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		2.6					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		2.3		2.6		7.7		5.1					
	その他	2.1		-		-		-		2.3		2.6		-		-					
特になし	12.8		13.0		12.8		19.6		20.5		12.8		12.8		7.7						
有効回答事業所数		47		46		47		46		44		39		39		39					

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対 前期比	30年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期		
業況	良	6.4	10.6	4.3	12.8	10.9	8.7	16.7	17.4	14.6	19.0	12.8	19.5	5.1	17.9	4.9	12.8		9.8	
	普通	68.1	63.9	65.9	65.9	58.7	69.6	61.9	54.3	68.3	62.0	74.4	68.3	74.4	69.3	75.6	69.3		73.1	
	悪	25.5	25.5	29.8	21.3	30.4	21.7	21.4	28.3	17.1	19.0	12.8	12.2	20.5	12.8	19.5	17.9		17.1	
	D・I	-19.1	-14.9	-25.5	-8.5	-19.5	-13.0	-4.7	-10.9	-2.5	0.0	7.3	-15.4	5.1	-14.6	-5.1			-7.3	
	修正値	-20.2	-15.1	-23.7	-14.8	-18.3	-9.1	-11.3	-13.7	-6.8	-2.6	1.0	-1.5	-11.9	9.6	-17.5	-4.7	-5.6	-6.6	
	傾向値	-21.1		-21.8		-21.9		-19.5		-15.1		-9.9		-6.2		-6.9				
売上額	増	14.9	21.3	14.9	21.3	13.0	13.0	21.4	13.0	22.0	23.8	23.1	24.4	7.7	12.8	12.2	15.4		9.8	
	変らず	63.8	63.8	55.3	55.3	65.3	69.6	57.2	67.4	65.8	64.3	64.1	65.8	69.2	79.5	73.2	69.2		78.0	
	減	21.3	14.9	29.8	23.4	21.7	17.4	21.4	19.6	12.2	11.9	12.8	9.8	23.1	7.7	14.6	15.4		12.2	
	D・I	-6.4	6.4	-14.9	-2.1	-8.7	-4.4	0.0	-6.6	9.8	11.9	10.3	14.6	-15.4	5.1	-2.4	0.0		-2.4	
	修正値	-7.8	5.3	-14.5	-7.2	-5.8	1.6	-6.7	-10.3	6.9	8.0	10.6	6.4	-9.9	11.6	-6.8	1.5	3.1	-2.6	
	傾向値	-5.7		-5.8		-7.2		-8.0		-5.5		-0.3		2.0		0.9				
収益	増	12.8	19.1	10.6	17.0	8.7	13.0	14.3	15.2	4.9	19.0	7.7	14.6	5.1	7.7	7.3	10.3		7.3	
	変らず	65.9	66.0	63.9	61.7	67.4	71.8	64.3	65.2	80.5	66.7	79.5	73.2	66.7	82.0	78.1	69.2		80.5	
	減	21.3	14.9	25.5	21.3	23.9	15.2	21.4	19.6	14.6	14.3	12.8	12.2	28.2	10.3	14.6	20.5		12.2	
	D・I	-8.5	4.2	-14.9	-4.3	-15.2	-2.2	-7.1	-4.4	-9.7	4.7	-5.1	2.4	-23.1	-2.6	-7.3	-10.2		-4.9	
	修正値	-11.8	4.1	-12.8	-13.3	-13.9	4.8	-11.3	-7.7	-11.4	3.5	-2.8	-6.0	-20.1	4.3	-12.0	-9.3	8.1	-4.8	
	傾向値	-6.7		-6.3		-8.0		-10.8		-11.6		-10.5		-10.3		-11.3				
価格動向	料	-10.6	-8.5	-2.1	-12.8	-2.2	-4.3	7.1	-6.5	-2.5	-2.3	5.1	-2.4	-2.6	-2.5	4.9	-7.7		2.5	
	修正値	-11.3	-7.9	-2.0	-14.4	-3.9	-2.3	5.3	-8.6	-1.3	-2.3	4.2	-3.0	-3.3	-1.1	2.4	-8.6	5.7	1.8	
	傾向値	-3.5		-5.3		-5.1		-3.4		-0.9		1.0		1.8		1.5				
	材	8.5	17.0	10.6	8.5	4.4	4.3	9.5	2.2	7.5	2.3	7.7	7.5	10.3	10.3	9.8	12.8		7.3	
	修正値	8.9	13.2	9.2	12.8	10.4	3.7	5.4	4.5	8.7	-0.8	6.7	10.4	18.2	9.5	6.6	15.3	-11.6	5.8	
	傾向値	8.8		6.8		8.2		8.9		8.1		7.6		8.0		8.8				
在資金繰り	資	-14.9	-12.7	-14.9	-14.9	-19.6	-8.7	0.0	-19.6	-7.5	0.0	-2.5	-5.0	-10.2	-5.2	-2.4	-12.8		0.0	
	修正値	-15.9	-13.0	-18.6	-17.1	-17.0	-9.2	-4.3	-19.9	-8.4	-2.4	-6.0	-7.5	-7.1	-5.1	-6.9	-10.9	0.2	-2.9	
前年同期比	売	-6.4		-10.6		-10.9		7.3		12.5		10.3		-15.4		0.0				
	収	-10.6		-12.7		-15.3		0.0		-5.0		0.0		-17.9		-7.3				
雇用	残	0.0	2.1	0.0	4.3	-4.3	0.0	9.5	-2.1	4.9	9.8	7.7	4.9	5.1	7.7	-2.4	7.7		-2.4	
	人手	-19.1	-19.1	-21.3	-19.1	-6.5	-23.9	-26.2	-15.2	-22.0	-29.3	-28.9	-24.4	-23.1	-28.9	-17.1	-23.1		-17.1	
借入金	借入をした (%)	23.4	13.0	19.1	17.0	15.2	17.4	16.7	19.6	14.6	21.4	12.8	9.8	12.8	8.3	12.2	12.8		14.6	
	借入をしない (%)	76.6	87.0	80.9	83.0	84.8	82.6	83.3	80.4	85.4	78.6	87.2	90.2	87.2	91.7	87.8	87.2		85.4	
	借入難易度	-10.0		-16.2		-12.8		2.8		6.2		18.2		3.2		10.4				
有効回答事業所数		47		47		46		42		41		40		39		41				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対前期比	30年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.7	2.1	-2.2	-4.2	-2.2	2.1	-9.5	-2.1	0.0	-7.1	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	-2.4	0.0	-2.4
	実施した	12.8	13.0	14.9	12.8	8.7	8.9	9.5	8.7	7.3	14.3	7.7	7.3	5.1	7.7	7.5	5.3	4.9
	事業用地・建物	33.3	16.7	28.6	50.0	25.0	25.0	25.0	-	66.7	33.3	33.3	33.3	50.0	-	66.7	-	-
	機械・設備の新・増設	33.3	16.7	57.1	33.3	50.0	25.0	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	50.0	50.0
	機械・設備の更改	33.3	16.7	28.6	33.3	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	50.0	-
	事務機器	16.7	16.7	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-
	車両	33.3	16.7	28.6	-	25.0	25.0	75.0	50.0	-	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	50.0
	その他	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	87.2	87.0	85.1	87.2	91.3	91.1	90.5	91.3	92.7	85.7	92.3	92.7	94.9	92.3	92.5	94.7	95.1
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.3		36.2		37.0		38.1		36.6		40.0		41.0		29.3	
人手不足		17.0		21.3		17.4		23.8		24.4		25.0		28.2		17.1		
同業者間の競争の激化		44.7		46.8		37.0		40.5		46.3		30.0		33.3		46.3		
大企業との競争の激化		-		4.3		8.7		7.1		9.8		12.5		10.3		7.3		
合理化の不足		-		2.1		2.2		-		2.4		-		2.6		-		
利幅の縮小		14.9		19.1		13.0		9.5		7.3		10.0		7.7		14.6		
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-		
材料価格の上昇		10.6		10.6		8.7		2.4		7.3		5.0		5.1		7.3		
料金の値下げ要請		4.3		2.1		2.2		2.4		2.4		2.5		-		2.4		
人件費の増加		8.5		6.4		6.5		11.9		9.8		7.5		17.9		12.2		
人件費以外の経費の増加		2.1		-		2.2		-		2.4		2.5		2.6		2.4		
技術力の不足		2.1		-		-		4.8		-		2.5		-		2.4		
取引先の減少		14.9		8.5		8.7		9.5		9.8		7.5		7.7		7.3		
商圏人口の減少		4.3		4.3		4.3		4.8		2.4		5.0		2.6		2.4		
地価の高騰		2.1		-		-		-		-		-		-		-		
駐車場の確保難		-		-		-		4.8		2.4		5.0		-		-		
店舗・設備の狭小・老朽化		6.4		2.1		2.2		-		2.4		2.5		5.1		4.9		
代金回収の悪化		-		6.4		2.2		2.4		2.4		2.5		-		-		
天候の不順		6.4		6.4		4.3		4.8		4.9		-		2.6		2.4		
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-		
大手企業・工場の縮小・撤退	2.1		2.1		2.2		-		-		-		-		-			
その他	8.5		-		-		-		-		-		-		-			
問題なし	10.6		10.6		13.0		7.1		7.3		12.5		12.8		17.1			
重点経営施策(%)	販路を広げる	42.6		42.6		39.1		42.9		26.8		32.5		33.3		36.6		
	経費を節減する	44.7		40.4		39.1		38.1		36.6		27.5		30.8		46.3		
	宣伝・広告を強化する	19.1		25.5		21.7		35.7		29.3		22.5		15.4		22.0		
	新しい事業を始める	2.1		6.4		6.5		-		-		-		-		-		
	店舗・設備を改装する	8.5		4.3		4.3		-		-		-		-		2.4		
	提携先を見つける	8.5		4.3		4.3		2.4		4.9		5.0		7.7		4.9		
	技術力を強化する	10.6		10.6		8.7		4.8		4.9		12.5		10.3		4.9		
	機械化を推進する	-		-		2.2		2.4		-		2.5		-		-		
	人材を確保する	29.8		27.7		21.7		26.2		31.7		25.0		23.1		19.5		
	パート化を図る	6.4		-		-		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	8.5		8.5		10.9		7.1		12.2		15.0		10.3		12.2		
	労働条件を改善する	-		4.3		-		7.1		9.8		5.0		2.6		4.9		
	不動産の有効活用を図る	-		2.1		2.2		-		-		-		-		-		
	その他	4.3		-		-		-		-		-		-		-		
特になし	17.0		17.0		17.4		14.3		17.1		22.5		30.8		22.0			
有効回答事業所数		47		47		46		42		41		40		39		41		

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対 前期比	30年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期		
業況	良	17.9	14.8	25.0	14.3	21.4	17.9	17.9	17.9	14.3	7.1	18.5	14.3	29.6	14.8	25.9	18.5		11.1	
	普通	71.4	77.8	60.7	64.3	67.9	64.2	67.8	71.4	67.8	78.6	70.4	75.0	59.3	70.4	70.4	74.1		85.2	
	悪	10.7	7.4	14.3	21.4	10.7	17.9	14.3	10.7	17.9	14.3	11.1	10.7	11.1	14.8	3.7	7.4		3.7	
	D・I	7.2	7.4	10.7	-7.1	10.7	0.0	3.6	7.2	-3.6	-7.2	7.4	3.6	18.5	0.0	22.2	11.1		7.4	
	修正値	11.3	6.1	12.3	-4.4	4.7	3.6	2.9	3.1	2.0	-7.2	10.5	4.4	12.3	3.6	20.3	9.0	8.0	12.0	
	傾向値	13.4		12.9		11.4		9.0		6.7		4.9		5.5		8.8				
売上額	増	28.6	14.8	28.6	10.7	28.6	32.1	25.0	21.4	25.0	7.1	18.5	10.7	44.5	14.8	37.0	14.8		18.5	
	変らず	57.1	66.7	57.1	71.4	53.5	60.8	46.4	57.2	53.6	71.5	59.3	78.6	44.4	63.0	55.6	77.8		77.8	
	減	14.3	18.5	14.3	17.9	17.9	7.1	28.6	21.4	21.4	21.4	22.2	10.7	11.1	22.2	7.4	7.4		3.7	
	D・I	14.3	-3.7	14.3	-7.2	10.7	25.0	-3.6	0.0	3.6	-14.3	-3.7	0.0	33.4	-7.4	29.6	7.4		14.8	
	修正値	18.8	-2.9	19.1	-5.2	4.6	23.0	-6.2	1.7	7.9	-10.4	2.6	1.1	25.0	-8.5	25.5	7.2	0.5	23.2	
	傾向値	15.7		17.4		16.4		11.7		7.6		4.0		4.6		11.6				
受注残	増	21.4	14.8	21.4	10.7	25.0	25.0	32.1	17.9	17.9	7.1	18.5	7.1	40.7	18.5	37.0	18.5		14.8	
	変らず	64.3	66.7	64.3	78.6	60.7	64.3	46.5	64.2	67.8	78.6	63.0	82.2	44.5	66.7	51.9	74.1		81.5	
	減	14.3	18.5	14.3	10.7	14.3	10.7	21.4	17.9	14.3	14.3	18.5	10.7	14.8	14.8	11.1	7.4		3.7	
	D・I	7.1	-3.7	7.1	0.0	10.7	14.3	10.7	0.0	3.6	-7.2	0.0	-3.6	25.9	3.7	25.9	11.1		11.1	
	修正値	12.3	-6.6	13.3	4.0	4.8	12.3	6.2	2.9	8.8	-7.2	6.0	-1.0	18.8	0.5	21.6	12.9	2.8	14.9	
	傾向値	10.1		10.1		8.6		8.0		8.5		7.1		8.2		12.0				
施工高	増	28.6	11.1	25.0	7.1	21.4	21.4	17.9	10.7	17.9	7.1	11.1	10.7	37.0	11.1	25.9	18.5		11.1	
	変らず	53.5	74.1	60.7	71.5	67.9	71.5	64.2	75.0	64.2	78.6	74.1	78.6	51.9	81.5	66.7	74.1		85.2	
	減	17.9	14.8	14.3	21.4	10.7	7.1	17.9	14.3	17.9	14.3	14.8	10.7	11.1	7.4	7.4	7.4		3.7	
	D・I	10.7	-3.7	10.7	-14.3	10.7	14.3	0.0	-3.6	0.0	-7.2	-3.7	0.0	25.9	3.7	18.5	11.1		7.4	
	修正値	13.7	-5.8	17.6	-7.6	3.0	11.3	-3.2	-2.7	3.4	-7.8	5.6	6.7	17.4	1.0	15.4	10.9	-2.0	11.9	
	傾向値	10.6		11.9		11.8		9.4		6.7		3.6		3.7		7.9				
収益	増	28.6	7.4	17.9	14.3	21.4	14.3	25.0	14.3	21.4	3.6	18.5	14.3	18.5	22.2	25.9	3.7		11.1	
	変らず	50.0	77.8	64.2	75.0	67.9	75.0	50.0	71.4	53.6	71.4	63.0	75.0	66.7	59.3	59.3	88.9		81.5	
	減	21.4	14.8	17.9	10.7	10.7	10.7	25.0	14.3	25.0	25.0	18.5	10.7	14.8	18.5	14.8	7.4		7.4	
	D・I	7.2	-7.4	0.0	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0	-3.6	-21.4	0.0	3.6	3.7	3.7	11.1	-3.7		3.7	
	修正値	9.3	-7.1	1.1	7.1	7.1	0.3	-3.2	0.6	0.1	-17.5	3.0	4.9	0.0	0.4	6.6	-4.6	6.6	12.1	
	傾向値	9.2		8.7		6.4		4.9		3.1		1.8		0.9		1.4				
価格動向	請負価格	0.0	-3.7	0.0	-7.1	3.6	7.2	10.7	0.0	14.3	0.0	0.0	10.8	11.1	0.0	22.2	3.7		18.5	
	〃修正値	0.4	-4.5	2.6	-5.3	-1.6	5.4	7.8	-2.3	15.3	0.4	6.2	13.3	5.8	0.0	16.9	3.2	11.1	21.3	
	〃傾向値	-1.9		-1.9		-1.4		1.3		5.4		7.2		8.1		10.5				
	材料価格	28.6	18.5	28.6	14.3	39.3	25.0	39.3	35.7	32.1	28.5	37.0	17.9	51.9	29.6	51.9	33.3		33.3	
	〃修正値	29.1	16.3	28.5	13.8	34.8	26.1	37.4	34.4	31.8	25.5	36.9	17.9	48.1	29.3	50.8	34.6	2.7	34.6	
	〃傾向値	32.3		28.8		28.0		31.4		34.4		35.9		38.5		41.7				
在庫・繰り	在庫数量	3.5	7.4	-3.6	7.1	-7.4	-3.6	0.0	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	-3.7		-11.1	
	〃修正値	1.3	7.0	-1.3	5.6	-3.9	-2.7	-3.2	0.5	-5.6	-3.4	-0.7	-1.7	-0.6	-2.8	-6.1	-3.3	-5.5	-10.4	
	資金繰り	-21.4	-22.2	-7.2	-25.0	-3.6	0.0	-10.7	-7.2	-10.7	-14.3	-11.5	-10.7	0.0	-11.5	0.0	-7.4		-7.4	
	〃修正値	-16.7	-23.3	-7.2	-21.5	-6.5	-2.8	-16.5	-10.9	-5.6	-13.8	-11.3	-6.6	-5.0	-12.8	-7.7	-10.4	-2.7	-8.0	
前年同期比	売上額	-10.7		7.1		7.1		-7.2		0.0		7.4		33.4		40.8				
	収益	-10.7		14.3		3.5		-3.5		10.7		3.7		11.1		18.5				
雇用	残業時間	7.1	0.0	0.0	-3.5	3.6	0.0	-7.2	-7.1	-3.6	-7.2	7.4	3.6	11.1	3.7	3.7	0.0		11.1	
	人手	-21.4	-23.1	-25.0	-21.4	-39.3	-25.9	-35.7	-28.5	-28.5	-32.1	-25.9	-25.0	-25.9	-25.9	-33.3	-25.9		-29.6	
借入金	借入をした (%)	32.1	16.0	53.6	28.6	50.0	42.9	28.6	21.4	35.7	17.9	37.0	17.9	18.5	14.8	22.2	18.5		25.9	
	借入をしない (%)	67.9	84.0	46.4	71.4	50.0	57.1	71.4	78.6	64.3	82.1	63.0	82.1	81.5	85.2	77.8	81.5		74.1	
	借入難易度	-14.8		-3.9		-7.2		3.6		-7.4		0.0		-7.7		7.4				
有効回答事業所数		28		28		28		28		28		27		27		27				

建設業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対 前期比	30年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-10.7	-11.5	-7.1	-3.5	-7.4	-7.1	-10.7	-3.7	-10.7	-10.7	-3.7	-11.1	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4		-7.4	
	実施した	17.9	18.5	14.3	7.1	14.8	3.7	7.4	7.7	15.4	3.7	19.2	8.0	18.5	16.7	22.2	25.9		22.2	
	事業用地・建物	20.0	20.0	25.0	50.0	25.0	100.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	25.0	50.0	14.3		50.0	
	機械・設備の新・増設	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	20.0	-	-	-	16.7	14.3		16.7	
	機械・設備の更改	-	20.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	100.0	20.0	50.0	-	25.0	16.7	14.3		16.7	
	事務機器	40.0	20.0	-	-	25.0	-	-	-	75.0	-	60.0	50.0	20.0	50.0	33.3	14.3		16.7	
	車両	60.0	40.0	75.0	50.0	50.0	-	-	100.0	50.0	-	20.0	50.0	60.0	50.0	33.3	71.4		33.3	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	82.1	81.5	85.7	92.9	85.2	96.3	92.6	92.3	84.6	96.3	80.8	92.0	81.5	83.3	77.8	74.1		77.8	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	17.9		17.9		17.9		28.6		21.4		25.9		14.8		7.4			
人手不足		35.7		28.6		39.3		28.6		35.7		29.6		37.0		44.4				
大手企業との競争激化		14.3		7.1		3.6		10.7		7.1		3.7		11.1		14.8				
同業者間の競争の激化		28.6		25.0		25.0		28.6		35.7		37.0		29.6		14.8				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		-		3.6		-		-		3.6		-		3.7		3.7				
利幅の縮小		21.4		17.9		10.7		14.3		3.6		14.8		18.5		18.5				
材料価格の上昇		35.7		35.7		32.1		35.7		32.1		29.6		29.6		29.6				
下請の確保難		21.4		14.3		14.3		7.1		14.3		22.2		25.9		18.5				
駐車場・資材置場の確保難		3.6		-		-		3.6		-		-		-		-				
人件費の増加		3.6		10.7		14.3		17.9		10.7		-		7.4		22.2				
人件費以外の経費の増加		7.1		7.1		3.6		7.1		10.7		3.7		-		3.7				
技術力の不足		10.7		-		-		3.6		10.7		7.4		-		-				
代金回収の悪化		3.6		-		-		-		3.6		-		-		-				
天候の不順		14.3		7.1		7.1		7.1		3.6		7.4		14.8		18.5				
地場産業の衰退		-		3.6		3.6		3.6		-		-		-		3.7				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-				
その他		3.6		-		3.6		-		-		-		-		-				
問題なし		14.3		25.0		10.7		7.1		21.4		22.2		14.8		14.8				
重点経営施策(%)		販路を広げる	50.0		28.6		35.7		46.4		46.4		44.4		40.7		44.4			
	経費を節減する	46.4		42.9		42.9		50.0		53.6		40.7		48.1		55.6				
	情報力を強化する	17.9		21.4		25.0		10.7		14.3		18.5		14.8		11.1				
	新しい工法を導入する	-		-		14.3		3.6		7.1		11.1		3.7		3.7				
	新しい事業を始める	-		-		-		3.6		-		-		-		-				
	技術力を高める	28.6		42.9		25.0		39.3		25.0		25.9		33.3		33.3				
	人材を確保する	39.3		42.9		42.9		39.3		28.6		29.6		40.7		37.0				
	パート化を図る	-		-		-		3.6		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	10.7		10.7		3.6		3.6		3.6		3.7		7.4		7.4				
	労働条件を改善する	21.4		14.3		7.1		10.7		3.6		-		7.4		-				
	不動産の有効活用を図る	10.7		3.6		-		-		7.1		3.7		7.4		3.7				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	14.3		10.7		7.1		7.1		14.3		11.1		7.4		14.8					
有効回答事業所数		28		28		28		28		28		27		27		27				

不動産業
地域名：杉並区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		30年		対 前期比	30年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期		
業況	良	16.7	20.0	23.5	11.1	26.3	35.3	21.1	15.8	15.0	21.1	21.1	15.0	27.8	26.3	16.7	16.7		27.8	
	普通	66.6	55.0	70.6	83.3	68.4	58.8	68.4	78.9	70.0	73.6	68.4	75.0	72.2	63.2	77.7	83.3		66.6	
	悪	16.7	25.0	5.9	5.6	5.3	5.9	10.5	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	-	10.5	5.6	-		5.6	
	D・I	0.0	-5.0	17.6	5.5	21.0	29.4	10.6	10.5	0.0	15.8	10.6	5.0	27.8	15.8	11.1	16.7		22.2	
	修正値	0.5	-6.9	16.9	3.2	7.8	27.0	11.0	5.3	6.3	15.7	13.0	4.7	13.5	13.1	12.4	13.0	-1.1	22.9	
	傾向値	5.7		9.1		12.0		12.2		12.3		11.4		11.4		12.3				
売上額	増	22.2	20.0	35.3	16.7	36.8	35.3	26.3	31.6	25.0	5.3	21.1	10.0	33.3	26.3	16.7	16.7		16.7	
	変らず	61.1	55.0	52.9	77.7	52.7	58.8	57.9	63.1	60.0	89.4	68.4	80.0	61.1	57.9	66.6	83.3		83.3	
	減	16.7	25.0	11.8	5.6	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-		-	
	D・I	5.5	-5.0	23.5	11.1	26.3	29.4	10.5	26.3	10.0	0.0	10.6	0.0	27.7	10.5	0.0	16.7		16.7	
	修正値	1.8	-2.9	22.2	11.3	16.1	25.9	16.4	16.8	10.0	3.5	10.3	2.0	17.4	10.2	7.3	9.2	-10.1	20.2	
	傾向値	8.6		11.1		13.0		15.1		17.0		16.0		14.5		13.4				
収益	増	16.7	20.0	23.5	16.7	26.3	23.5	26.3	26.3	25.0	10.5	21.1	15.0	33.3	21.1	22.2	22.2		22.2	
	変らず	66.6	45.0	70.6	72.2	63.2	70.6	57.9	68.4	60.0	79.0	68.4	75.0	61.1	63.1	61.1	77.8		72.2	
	減	16.7	35.0	5.9	11.1	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-		5.6	
	D・I	0.0	-15.0	17.6	5.6	15.8	17.6	10.5	21.0	10.0	0.0	10.6	5.0	27.7	5.3	5.5	22.2		16.6	
	修正値	1.8	-13.4	11.8	3.6	4.4	12.9	14.5	14.8	15.9	4.1	9.4	3.4	16.9	5.7	9.6	15.3	-7.3	19.7	
	傾向値	7.9		8.3		7.6		9.0		12.2		12.6		13.2		14.1				
価格動向	販売価格	11.1	15.8	17.6	5.5	15.8	17.6	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	11.1	10.5	11.1	11.1		16.7	
	修正値	3.9	14.7	16.2	4.1	8.4	13.8	16.3	-0.7	10.6	9.3	7.2	10.9	7.7	6.0	14.3	8.7	6.6	17.1	
	傾向値	13.2		12.6		13.1		14.4		15.6		15.2		13.7		12.5				
	仕入価格	22.2	26.3	35.3	27.7	21.0	29.4	26.3	15.8	25.0	31.6	21.0	25.0	22.2	26.3	22.2	22.2		22.2	
	修正値	21.8	25.3	32.6	27.1	16.3	27.7	23.7	10.6	26.0	29.3	19.3	25.3	20.9	25.4	22.9	21.2	2.0	21.7	
	傾向値	24.2		25.5		26.9		26.2		26.6		25.1		23.5		23.1				
在庫・繰り	在庫数量	-5.6	5.0	-5.9	-11.1	-5.3	0.0	-5.3	-21.1	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-11.1	-15.8	-11.1	0.0		-16.6	
	修正値	-6.3	6.6	-7.7	-12.2	0.7	-4.9	-4.5	-12.2	-10.6	-9.6	-7.0	-11.3	-8.3	-19.5	-11.7	1.4	-3.4	-16.9	
	資金繰り	11.1	10.0	17.6	11.1	15.8	17.6	10.5	21.1	-5.2	5.3	-5.2	-5.2	5.5	0.0	0.0	5.5		0.0	
	修正値	5.2	11.8	15.0	5.7	10.4	16.7	13.4	14.9	-5.2	8.0	-3.8	-5.3	1.2	0.4	3.3	1.8	2.1	3.6	
前年同期比	売上額	5.5		17.7		10.5		0.0		0.0		5.3		5.6		0.0				
	収益	5.5		17.6		10.5		5.3		5.0		0.0		5.6		0.0				
雇用	残業時間	-5.6	0.0	-5.9	0.0	5.3	-5.9	-5.3	0.0	10.0	-5.3	10.5	10.5	5.6	10.5	-5.6	5.6		0.0	
	人手	5.6	-10.0	-17.6	5.6	-15.8	-17.6	-5.3	-15.8	-15.0	-5.3	-5.3	-15.8	-5.6	-10.5	-11.1	-5.6		-11.1	
借入金	借入をした (%)	38.9	40.0	52.9	33.3	42.1	41.2	42.1	33.3	35.0	36.8	42.1	42.1	44.4	42.1	33.3	38.9		38.9	
	借入をしない (%)	61.1	60.0	47.1	66.7	57.9	58.8	57.9	66.7	65.0	63.2	57.9	57.9	55.6	57.9	66.7	61.1		61.1	
	借入難易度	6.3		7.2		5.9		11.1		-5.3		5.6		11.8		17.6				
有効回答事業所数		18		17		19		19		20		19		18		18				

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

調査期	28年		29年		29年		30年		対 前期比	30年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
項目											
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	22.2	23.5	21.1	10.5	10.0	15.8	16.7	16.7		
	人手不足	5.6	11.8	5.3	-	10.0	10.5	5.6	11.1		
	大手企業との競争の激化	11.1	17.6	10.5	21.1	15.0	10.5	16.7	11.1		
	同業者間の競争の激化	66.7	76.5	78.9	78.9	70.0	78.9	66.7	72.2		
	利幅の縮小	16.7	35.3	26.3	21.1	15.0	36.8	33.3	27.8		
	商品物件の不足	22.2	29.4	36.8	31.6	30.0	42.1	44.4	27.8		
	商品物件の高騰	22.2	23.5	15.8	36.8	25.0	21.1	16.7	27.8		
	人件費の増加	-	-	-	-	5.0	5.3	22.2	16.7		
	人件費以外の経費の増加	5.6	-	-	-	-	-	-	5.6		
	代金回収の悪化	5.6	-	-	-	-	-	-	-		
	その他	27.8	5.9	-	-	-	-	-	-	-	
問題なし	16.7	-	10.5	5.3	10.0	5.3	11.1	11.1			
重点経営施策(%)	販路を広げる	16.7	35.3	31.6	21.1	10.0	10.5	22.2	22.2		
	経費を節減する	33.3	35.3	21.1	31.6	20.0	26.3	44.4	50.0		
	宣伝・広告を強化する	16.7	41.2	26.3	31.6	35.0	26.3	33.3	27.8		
	情報力を強化する	66.7	70.6	57.9	57.9	70.0	78.9	66.7	66.7		
	新しい事業を始める	-	-	-	-	5.0	5.3	5.6	16.7		
	提携先を見つける	22.2	17.6	21.1	10.5	10.0	5.3	11.1	16.7		
	機械化を推進する	-	-	5.3	-	-	-	-	-		
	人材を確保する	22.2	5.9	5.3	5.3	15.0	10.5	11.1	11.1		
	パート化を図る	5.6	-	-	-	-	-	-	-		
	教育訓練を強化する	16.7	5.9	-	5.3	5.0	5.3	5.6	5.6		
	労働条件を改善する	11.1	5.9	-	-	-	-	-	-		
	不動産の有効活用を図る	11.1	11.8	21.1	21.1	15.0	10.5	-	11.1		
その他	5.6	-	-	-	-	5.3	-	-	-		
特になし	16.7	-	15.8	10.5	15.0	10.5	5.6	-			
有効回答事業所数	18	17	19	19	20	19	18	18			

杉並区 中小企業の景況

平成30年度第1四半期（平成30年4～6月）

平成30年8月発行

登録印刷物番号

30-0016(2)

【発行】杉並区 産業振興センター
杉並区上荻1-2-1 インテグラルタワー2階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】株式会社 東京商工リサーチ
